



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号( SL 442 - 08 - D - 18 )

調査者名: 島口 秀男

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
シリア	職種 工作機械 (コード 3101 )	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 機械加工	●新規	●2年	1 21 / 1	年 月 日 から
	職種(英) Machine Tools	○交替	○1年	2 21 / 2	
指導科目(英) Production Mechanic	○ヶ月	3 /			

プログラム番号・名 4420000000002  
 産業近代化のための人材育成

プロジェクト名 職業訓練教育を通じた人材育成支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry	
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局アレppo工業専門校 (英語) Directorate of Vocational Training and Qualification, Aleppo Industrial Insitute	
	3) 任地 アレppo 首都( ダマスカス )から 北 方向 350 Km 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と工業専門校(高卒対象、2年コース)で職業教育訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコースがある。工業専門校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品等の学部がある。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アレppo工業専門校(学生数約330人、教員約90人)には繊維、農業機械化、応用工学の学部がある。農業機械化学部の機械加工科(学生数約40人、教員約10人)では、最近の工作機械のエレクトロニクス化に対応するため、教育内容を改善したいとしている。このためにはカリキュラムの改定、教材の改善、実習内容・機材の改善、実習室の改善や教員の質の向上などが必要だが、機械加工分野の特に実習に精通した人材が学内には乏しいため、この分野に精通したSV派遣を要請してきた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1.カリキュラムの改定、教材(特にコンピュータ制御の工作機械)の作成や改善を支援する。 2.実習内容・教材の改善、実習室の改善を支援する。 3.教員とともに、学生と従来型の金属加工機械(旋盤、フライス盤、形削り盤など)での正確な金属加工技術やにコンピュータ制御技術を教えるなどの授業(理論や実習)を行う。 4.要請に応じて、ダマスカス、ホームス工業専門校の同科を巡回して、教育内容の改善を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旋盤(ブルガリア製CU330、チェコ製Storebro3機)、フライス盤(ポーランド)、形削り盤(独製Klopp)等、その他機材の多くは1970年から80年代のもの。	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員10人(男40~50歳代、専門学校卒以上) コンピュータ制御の工作機械に関する実務的知識はほとんどない。従来型の金属加工機械には精通している。	5) 業務使用言語 ● アラビア語 ( ) ○ ( )
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )	
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由:		
・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 教員は専門学校卒以上のため		
・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 業務に必要なため		
理由:		
理由:		
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態
		現職教員特別参加制度
概地況	気候(砂漠性気候) 気温( 0~40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号( SL 442 - 08- D - 19 )

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 化学・応用化学 (コード 2501 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 化学教育			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Chemical Education			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 4420000000002  
 産業近代化のための人材育成

プロジェクト名 職業訓練教育を通じた人材育成支援

1) 受入省庁名(日本語) 工業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局ホーム工業専門校  
 (英語) Directorate of Vocational Training and Qualification, Homs Industrial Insitute

3) 任地 ホーム  
 首都( ダマスカス )から 北 方向 160 Km  
 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と工業専門校(高卒対象、2年コース)で職業教育訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコースがある。工業専門校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品等の学部がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ホーム工業専門校(学生数約400人、教員約70人)には食品、応用科学の学部がある。応用科学学部の化学科(学生数約80人、教員約10人)では、最近の化学分析機器の電子制御化に対応するため、教育内容を改善したいとしている。このためにはカリキュラムの改定、教材の改善、実習内容・機材の改善、実習室の改善や教員の質の向上などが必要だが、化学分野の特に実習に精通した人材が学内には乏しいため、この分野に精通したSV派遣を要請してきた。

2) 期待される具体的業務内容  
 1.カリキュラムの改定、教材(特にコンピュータ制御の分析機器)の作成や改善を支援する。  
 2.実習内容・教材の改善、実習室の改善を支援する。  
 3.学生と教員にコンピュータ制御分析機器を使用した分析技術を教える。  
 4.教員とともに、学生に授業(理論や実習)を行う。  
 5.要請に応じて、ダマスカス工業専門校の同科を巡回して、教育内容の改善を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 Conductivity Detector, Liquid Chromatograph, Dryer, Oven, PH meter, Liquid & Flow control など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 教員10人(男40~50歳代、専門学校卒以上) コンピュータ制御の分析機器の基本知識はあるが、正確な分析技術はない。

5) 業務使用言語  
 ● アラビア語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由: 化学機器分析技術に必要。  
 経歴理由: 業務に必要なため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輦  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概況  
 気候(砂漠性気候) 気温( 0~40℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号( SL 442 - 08 - D - 20 )

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 自動車整備 (コード 3701 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 自動車整備(ホーム)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	21 / 2	
指導科目(英) Automobile Maintenance	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002  
 産業近代化のための人材育成

プロジェクト名 職業訓練教育を通じた人材育成支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry		
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局ホーム工業専門校 (英語) Directorate of Vocational Training and Qualification, Homs Industrial Insitute		
	3) 任地 ホーム 首都( ダマスカス )から 北 方向 160 Km 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と工業専門校(高卒対象、2年コース)で職業教育訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコースがある。工業専門校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品等の学部がある。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ホーム工業専門校(学生数約400人、教員約70人)には食品、応用科学の学部がある。応用科学学部の自動車科(学生数約95人、教員約10人)では、現在の自動車整備に関する教育内容を電子制御に対応したものに改善したいとしている。このためにはカリキュラムの改定、教材の改善、実習内容・機材の改善、実習室の改善や教員の質の向上などが必要だが、自動車エレクトロニクスに関する実習教育に精通した人材が学内には乏しいため、この分野に精通したボランティア派遣を要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.自動車エレクトロニクスを取り入れたカリキュラムの改定、教材の作成や改善を支援する。 2.実習内容・教材の改善、実習室の改善を支援する。 3.教員とともに学生に自動車エレクトロニクスに関し映像などを使用した授業(理論や実習)を行う。 4.要請に応じて、アレppo、ダマスカス工業専門校の同科を巡回して、教育内容の改善を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 80年代の16Valve EAI(トヨタ)、従来型のエンジン、トランスミッションなどは多数あるが、電子制御式のものは現時点では無い。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員10人(男40~50歳代、専門学校卒以上) 自動車整備(機械関連)の知識はあるが、自動車エレクトロニクスの知識ほとんど無い。	5) 業務使用言語 ● アラビア語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 教員は専門学校卒以上のため	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 業務に必要なため	
	理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地況域	気候(砂漠性気候) 気温( 0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号( SL 442 - 08 - D - 21 )

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 自動車整備 (コード 3701 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 自動車整備(ダマスカス)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	21 / 2	
指導科目(英) Automobile Maintenance	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002

プロジェクト名 職業訓練教育を通じた人材育成支援

産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry	
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局ダマスカス工業専門校 (英語) Directorate of Vocational Training and Qualification, Damascus Industrial Insitute	
	3) 任地 ダマスカス 首都( ダマスカス )から 北 方向 0 Km 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と工業専門校(高卒対象、2年コース)で職業教育訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコースがある。工業専門校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品等の学部がある。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダマスカス工業専門校(学生数約500人、教員約50人)には食品、化学、電気・機械学部がある。電気・機械学部の自動車科(学生数約50人、教員約3人)では、現在の自動車整備に関する教育内容を電子制御に対応したものに改善したいとしている。このためにはカリキュラムの改定、教材の改善、実習内容・機材の改善、実習室の改善や教員の質の向上などが必要だが、自動車エレクトロニクスに関する実習教育に精通した人材が学内には乏しいため、この分野に精通したボランティア派遣を要請してきた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1.自動車エレクトロニクスを取り入れたカリキュラムの改定、教材の作成や改善を支援する。 2.実習内容、教材の改善、実習室の改善を支援する。 3.教員とともに学生に自動車エレクトロニクスに関し映像などを使用した授業(理論や実習)を行う。 4.要請に応じて、アレppo、ホーム工業専門校の同科を巡回して、教育内容の改善を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ故障診断装置を2008年に導入予定。従来型のエンジン、トランスミッションなどは多数あるが、電子制御式のものはない。	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員3人(男40~50歳代、専門学校卒以上) 自動車整備(機械関連)の知識はあるが、自動車エレクトロニクスの知識はほとんど無い。	5) 業務使用言語 ● アラビア語 ( ) ○ ( )
		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由:		
・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 教員は専門学校卒以上のため		
・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 業務に必要なため		
理由:		
理由:		
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態
		現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(砂漠性気候) 気温( 0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ  
 派遣

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号( SL 475 - 08 - D - 01 )

調査者名: 池内 修

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 商品開発			2	21 / 2
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Product development			3	/
				年	月 から

プログラム番号・名 4750000000002  
 地域間格差是正プログラム

プロジェクト名 南部地域一村一品運動

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 開発・国際協力省 (受入機関名)(英語) Ministry of Development and International Cooperation		
	2) 配属先名 (日本語) 南部開発公社 (英語) Office of South Development (MEDENINE)		
	3) 任地 メドニン県メドニン市 (MEDENINE) 首都( チュニス (TUNIS) )から 南 方向 600 Km 主要都市( ジェルバ(DJERBA) )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南部開発公社(ODS)には、ボランティアがグループ派遣されており、このODSから乾燥地研究所(IRA) ( <a href="http://www.semide.tn/IRA.htm">http://www.semide.tn/IRA.htm</a> ) に出向する形での派遣となる。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (グループ派遣) メドニンにある南部開発公社(ODS)が中心となって南部地域(MEDENINE, TATAOUINE, TOZEUR)での 「一村一品運動」コンセプトの普及と商品開発のためグループコーディネータ(渉外促進SV)を中心としたボランティアが派 遣された。		
	2) 期待される具体的業務内容 乾燥地研究所を拠点に新製品開発に係る助言・支援を行う。 ・乾燥地研究所の施設にて農産物(イチジク、ザクロなど)の成分分析を行い新製品の開発・試作 ・乾燥イチジク、蜂蜜などの伝統的な加工品の品質向上、付加価値を高める提案、支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種食品成分分析機器一式(オイル抽出器、超遠心分離機、遠心分離機、ガス・クロマトグラフィー、回転式蒸発乾燥器、 熱循環器など)。コンピューター他事務機器一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・同僚: 所長 / 50歳代 / 博士 ・配属先幹部スタッフ: 5名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☐ フランス語 (レベル: D)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(内陸性) 気温( ) 電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし)	0-45℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 8 日

要請番号( SL 475 - 08 - D - 02 )

調査者名: 池内 修

国名	職種/指導科目 (コード 2005 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 貴金属装身具製作	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 2
	指導科目 貴金属装飾			2	/
	職種(英) Jewellery Work 指導科目(英) Metal precious ornamental			3	/

プログラム番号・名

プロジェクト名 科学技術・IT分野・高等教育支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練事業団(ATFP) (受入機関名)(英語) Vocational Training Agency
	2) 配属先名 (日本語) ジェルバ職業訓練センター (英語) Jerba Vocational Training Center
	3) 任地 ジェルバ市ホームスーク 首都( チュニス )から 南 方向 500 Km 主要都市( チュニス )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年開校の2年制職業訓練校。学校と民間企業(地元企業を中心に約20社)の交互研修を2年間にわたって受ける。 実習用材料の購入費予算の年間額は7,000DTで、高価な金細工の実習は含まれない。 <a href="http://www.edunet.tn/fr/ministere/cent_for_professional.htm">http://www.edunet.tn/fr/ministere/cent_for_professional.htm</a>

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ATFP指定の全国共通カリキュラムに基づき、銀細工を中心とした伝統貴金属工芸技術者が育成されているものの、地場産業との連携も望まれており、その技術力強化が必要となっている。国を代表する観光地(観光業はチュニジアの主産業)にある小規模な訓練センターにて、ジェルバ島の伝統工芸を重視した活動が望まれる。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・銀細工、真鍮などの金属板(打出し)細工を中心とした彫刻・彫金技術向上に協力する。 ・伝統的デザインに加え、チュニジアの主工芸品である銀細工を中心として各種装飾品の新デザイン導入に助言する。 ・各企業での生徒の研修フォローアップを通じて、地域の手工芸品産業の活性化に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 圧延機、研磨器、穿孔器など	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒数:50名(17歳~20歳) 教員:男性 1名(41代、経験28年、JOCVとの協働経験あり) 女性 2名(20代、経験1~3年)	5) 業務使用言語 ○ 英語 ( ) ● フランス語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ フランス語 (レベル: B)
---	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 豊富な経験が求められるため	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(地中海性 ) 気温( 5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SVA ○SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ  
 派遣

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号( SL 475 - 08- D - 03 )

調査者名: 池内 修

国名	職種 / 指導科目 (コード 2004 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 皮革工芸	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 皮革工芸			2	21 / 2
	職種(英) Leather Craft 指導科目(英) Leather Craft			3	/

プログラム番号・名 4750000000002  
 地域間格差是正プログラム

プロジェクト名 南部地域一村一品運動

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 開発・国際協力省 (受入機関名)(英語) Ministry of Development and International Cooperation		
	2) 配属先名 (日本語) 南部開発公社 (英語) Office of South Development (MEDENINE)		
	3) 任地 メドニン県タタウイン 首都( チュニス )から 南 方向 600 Km 主要都市( メドニン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南部開発公社(ODS)には、ボランティアがグループ派遣されており、メドニンから45km離れた町、タタウインにある手工芸公社( <a href="http://www.artisanat.nat.tn">http://www.artisanat.nat.tn</a> )へ出向する形での派遣となる。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】メドニンにある南部開発公社(ODS)が中心となって南部地域(MEDENINE, TATAOUINE, TOZEUR)での「一村一品運動」コンセプトの普及と商品開発のためグループコーディネータ(渉外促進SV)を中心としたボランティアが派遣された。 3地域で主要3品目の協力活動を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 タタウイン手工芸公社を拠点として市内のアトリエ、近郊の伝統的なベルベル生地を活用した次の活動支援を行う。 ・バック、サンダル、財布など小物の皮革製品のデザイン、品質改善、試作品製作 ・伝統的ベルベル機織を活かした新製品の試作(皮革製品との組み合わせ)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、その他事務機器		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・同僚: 所長/40歳代(男性) ・配属先幹部スタッフ: 3名(女性)	5) 業務使用言語 ○ 英語 ( ) ● フランス語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ フランス語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		研修等	形態 P
概地 況域	気候(大陸性気候) 気温( ) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	0-45℃位	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 1 月 11 日

要請番号( SL 475 - 08 - D - 04 )

調査者名:池内 修

国名	職種 / 指導科目 (コード 6001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 経済・市場調査	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 2
	指導科目 投資振興			2	/
	職種(英) Economics and Marketing Research 指導科目(英) investment promotion			3	/

プログラム番号・名: プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 開発・国際協力省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF DEVELOPMENT AND INTERNATIONAL COOPERATION (MDCI)
	2) 配属先名 (日本語) 外国投資振興庁 (英語) THE FOREIGN INVESTMENT PROMOTION AGENCY (FIPA)
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 方向 0 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1995年に工業省傘下の工業振興庁(API)から独立して設立された外国からの直接投資を促進する機関。 独自に海外からの直接投資を誘致することにより基盤強化を進めている。 <a href="http://www.investintunisia.tn/">http://www.investintunisia.tn/</a> <a href="http://www.investintunisia.tn/document/115.pdf">http://www.investintunisia.tn/document/115.pdf</a>

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本の企業、特にヨーロッパに拠点を置く日本の企業・投資家に対してチュニジアへの投資を促す。	
	2) 期待される具体的業務内容 1) メーリング、インターネット上での検索、日本のニュースなどから配属先にとって有益な記事を翻訳する 2) 日本の投資家をターゲットにした付加価値の高い分野別投資情報をHPを通じて提供する 3) チュニジアにとって魅力的でかつ誘致の可能性のある日本企業を特定する 4) チュニジア投資の優位性をより良く知らせるため、実現可能な日本でのセミナー、展示会、博覧会などイベントの精査を行う 5) ポルジュセドリアテクノポール( <a href="http://www.ecopark.mrt.tn/">http://www.ecopark.mrt.tn/</a> )のプロモーションプログラム(企業誘致、投資)の調整に協力する 6) 配属先と日本企業の橋渡しをする 7) 日本側の投資プロジェクトのモニタリングを行う 8) カウンターパートへの助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル General Promotion部長 General Promotion副部長 など幹部が対象	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ 英語 ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経歴理由:	
<ul style="list-style-type: none"> <li>仏語圏営業経験5年以上 理由: 実践的な活動業務であり、配属先の受入条件で</li> <li>仏語圏実務経験5年以上 理由: あるため</li> </ul>		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(地中海気候) 気温(8-45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 24 日

要請番号( SL 469 - 08 - D - 01 )

調査者名:北島 裕行

国名	職種 / 指導科目 (コード 6852 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 日本語教師	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育(ハッサンII大学)			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese language				年 月 から

プログラム番号・名 4690000000005 プロジェクト名 その他のプログラム  
 都市部における社会的格差対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家教育・高等教育・幹部養成・科学研究省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Education executive and Science research
	2) 配属先名 (日本語) ハッサン二世大学カサブランカ校 (英語) UNIVERSITY HASSANN II - CASABLANCA
	3) 任地 カサブランカ 首都( ラバト )から 南西 方向 91 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に13ある総合大学の一つで1984年設立。学生数は約22,000名、教員・研究者750名。キャンパスはモハメディア校(人文学部、理工学部、法社会学部)、カサブランカ校(人文学部、理工学部)の二つで、それぞれのキャンパスにシニア海外ボランティアが配属されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語コース公開講座は、平日コースはレベル1~3の3クラスで週2回(1コマ2時間)の授業である。土曜日コースは同じくレベル1~3の3クラスで週1回(1コマ90分)の授業が行われている。平日コースは学生、土曜日コースは一般社会人及び平日コースに他の授業の関係で受講できない学生が対象となっている。開講後、3年が経過し運営も軌道に乗ってきている。現時点での学生数は合計でおよそ70名である。日本語講座及び公開講座の運営を継続させるためにSVの派遣を要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本語の授業の実施とその実施のための講座運営支援 ・日本語アシスタントの育成:将来的なモロッコ人日本語指導者育成をめざし、学習者への指導を行なう ・日本語能力模擬試験を実施して、日本語レベルのチェックを行う。 ・日本文化紹介関連イベントの企画、実施:日本展、スピーチコンテストの開催 ・日本語公開講座の運営:2008年9月からは平日コース、土曜コースとも4クラスが開講され合計8クラスとなる予定。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、ラジオカセット、ステレオ、テレビ(DVD対応)、保管庫		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:大学副学部長(男性44歳)、カサブランカ校人文学部副学部長(男性) 指導対象者:学生、社会人(年齢18歳~35歳、全員初級レベル)	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ フランス語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由:安全対策上	
	・学歴 大卒	学歴理由:大学での講義となるため	
	・日本語教授法	理由:大学での語学講義となるため	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(半乾燥気候) 気温( 5℃~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

要請番号 ( SL 469 - 08 - D - 02 )		調査者名: 吉井 美知子		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
モロッコ	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV
	指導科目 コンピュータ技術			21 / 1
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) Computer Technology			21 / 2
				日系/短期等
				年 月 から
プログラム番号・名 4690000000008		プロジェクト名		
社会的弱者・生活不安定者支援プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国民共済事業団 (受入機関名)(英語) National Entraide Agency			
	2) 配属先名 (日本語) 情報コミュニケーション課 (英語) Informatic and Communication Division			
	3) 任地 ラバト 首都( ラバト )から 中心 方向 0 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国民共済事業団は省庁と同レベルの独立した行政機関であり、社会的弱者の救済を目的とする。全国に約2000ヶ所の活動拠点を持ち、社会的に恵まれない人々に職業訓練等のサービスを提供している。配属先となる情報コミュニケーション課は同事業団ラバト本部の一部署であり、年間予算3800万円で本部と各拠点との情報ネットワークの構築を推進中である。本部署に関しては、外国の援助は特に入っていない。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国民共済事業団では、トップである理事が先頭に立って事業団本部と各拠点との情報ネットワーク化に努力している。情報コミュニケーション課がこれを担当しているが、同課の3名の技術者はいずれも生産管理や物理分野の出身であり、コンピュータ技術の専門性に欠ける部分がある。この3名への助言により技術を補完し、ネットワーク構築をスムーズに推進することをめざして、経験豊かなSVの要請が出された。業務は英語で行うが、フランス語の習得にも意欲があることが望ましい。			
	2) 期待される具体的業務内容 ①ネットワーク全体像の設計に関する技術的助言 ②本部と各拠点を結ぶネットワークシステムの構築に関する助言 ③実際のハードウェア、ソフトウェアの購入に関する助言 ④事業団および各拠点のWEBサイトの立ち上げに関する助言(両者からの情報発信がある) ⑤以上の業務内容中、ボランティアに専門性があるものを選択して助言する			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPのネットワークシステム、情報コミュニケーション課内にはサーバー5台、ラバト本部のその他の建物に4台があり、ADSLでコネクションがなされている。Epsonのプリンタ			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司 : 事業団理事、男性、50歳代 同僚 : 情報コミュニケーション課長、男性、30歳代 部下 : 技術者、男性、30歳代 部下 : 技術者、女性、20歳代		5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
資格条件	性別理由:		学歴理由: 同僚や部下が高学歴	
	学歴 大卒 業務関連分野		経験理由:	
	経験 実務経験 5年以上		理由:	
			理由:	
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				現職教員特別参加制度
概況	気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号( SL 469 - 08- D - 03 )

調査者名: 吉井 美知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 診療放射線技師 (コード 5302 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 放射線技術			2	21 / 2
	職種(英) X-ray Technology			3	/
	指導科目(英) Radiological Technology				年 月 から

プログラム番号・名 4690000000005 プロジェクト名  
 都市部における社会的格差対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) カサブランカ支局ムーレイユセフ病院 (英語) Representation in Casablanca, Moulay Youssef Hospital
	3) 任地 カサブランカ 首都( ラバト )から 南西 方向 100 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はモロッコ最大都市の中心街にある国立総合病院で、189床、医師72名、看護師130名を擁している。年間診察件数38,000件、1日平均4,000人の訪問がある。病院は1997年に篤志家の寄付で建設され、運営費は国の補助金と自己収入で賄われている。提供サービスの質の高さを誇るモデル病院として国内でも有数の地位を占める。外国からの援助としては、18-3次隊の栄養士JOCVが活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先病院の放射線科では、4名の放射線医師と6名の放射線技師が勤務し、一般X線撮影、超音波、マンモグラフィー、CTスキャン等の検査を担当している。放射線技師を同僚として、彼らへの技術的な助言、特に画像処理技術の指導による技術向上を目的として、経験豊かな放射線技師SVの要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①一般X線撮影、超音波、マンモグラフィー等の撮影技術に関する助言 ②CTの画像処理技術に関する指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Mammographe (700T), Echographe (RTX200), Color echo doppler (GE medical system/logiq3), etc.		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司 : 病院長、男性、50歳代、外科医 同僚 : 放射線技師、男性、40歳~55歳	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 短大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 専門学校卒でも可
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 理由: 実際に検査を行うため免許が必要
	・診療放射線技師	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 24 日

要請番号( SL 469 - 08 - D - 04 )

調査者名: 北島 裕行

国名	職種/指導科目 (コード 6852 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 日本語教師	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 日本語教育(モハメッド'大学)			2	21 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese language				年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名 その他のプログラム

サブプログラム名: 青少年の育成/日本文化の振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家教育・高等教育・幹部養成・科学研究省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Education executive and Science research
	2) 配属先名 (日本語) シディ・モハメッド・ベン・アブドゥラ大学 (英語) UNIVERSITY SIDI MOHMMED BEN ABDELLAH FES
	3) 任地 フェズ 首都( ラバト )から 東 方向 198 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に13ある総合大学の一枚で1975年設立。6学部と3学校で構成され、学生数35,000人、教員・研究者1,000人。年間予算は2,000万DH(約3億円運営予算のみ、設備投資含まず) 入学にはバカロレア(大学入資格)が必要。講義はフランス語とアラビア語で行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年11月より初代SVによる週5コマ(90分/コマ)の日本語コース講座が始まった。その後、短期2代の日本語教師が続き2007年4月より現在のSVにつながっている。現在は1年生~3年生までの3学年が対象で週12回(1コマ2時間)の授業である。 2年間に短期、長期あわせて4人の日本語教師ボランティアの派遣となったが、受け入れ先の協力体制は良好で、この状況を引き継ぎ、同公開講座の運営を継続させるためにSVの派遣を要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本語公開講座の運営: 週12回の授業を行う。1年生と2年生がそれぞれ2クラスで2コマ(2時間/1コマ)、3年生が1クラスで計4コマ(1時間/1コマ)の実施予定。 ・日本語能力模擬試験を実施して、日本語レベルのチェックを行う。 ・日本文化紹介関連イベントの企画・立案、実施: 日本展、スピーチコンテストの開催  なお、日本語受講登録者数は約100名。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本語専用教室、執務室、ロッカー、書棚、机、椅子、パソコン		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 大学学部長(男性50歳以上)、大学副学部長(男性50歳以上)、事務局長男性40歳以上) 指導対象者: 学生、社会人(年齢18歳~30歳、初級および中級者)	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ フランス語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由: 大学での講義となるため
	経験理由:
	理由: 理由: 大学での語学教育となるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(半乾燥気候 ) 気温( 5℃~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号( SL 469 - 08- D - 05 )

調査者名: 吉井 美知子

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モロッコ	職種 養護 指導科目 知的障害児教育	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Education for Mentally Handicaped Children			2	21 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名  
 社会的弱者・生活不安定者支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 社会開発・家族・連帯省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development, Family and Solidarity

2) 配属先名 (日本語) ラミアム王女自閉症児学院  
 (英語) Princess Lalla Meriem Institute for Autists Children

3) 任地 タンジェ  
 首都( ラバト )から 北東 方向 200 Km  
 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 自閉症児のケアと教育を専門とする通所施設で、6歳から18歳までの36名を6クラスに分けてケアしている。施設の建物は2002年にスペイン系企業の資金で建設された後、タンジェ市へ寄付された。運営は保健省、社会開発・家族・連帯省、内務省の三省が共同で行い、配属先省庁からは人件費として年間1200万円の予算が組まれている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 施設では指導員3名と指導助手3名が6クラスを担当し、教育活動、心理面や運動面のケアを行っているが、専門性に欠ける。また施設にはヨーロッパ式の入浴療法をはじめとする最新の設備があるが、知識不足のため使われていない。そのほか手芸や図工などの手作業を通じた指導など、経験豊かな日本人ボランティアから技術を吸収し、ケアの改善をはかることを目的として要請が出された。当施設では全国のケア関係者を集めた研修も開催しており、タンジェ市内の他の施設への巡回も求められている。このためボランティアの技術は広く波及する機会にめぐまれている。

2) 期待される具体的業務内容  
 ①自閉症児のケアや教育活動に関する同僚への助言  
 ②手芸・図工活動の推進  
 ③既存設備の有効活用に関する助言  
 ④タンジェ市内の他の施設への巡回指導活動  
 ⑤研修開催時における参加者への助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 自閉症児の教育に必要な教材、設備が完備している。また視聴覚のマルチメディア設備も整っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 上司 : 所長、男性、50歳代  
 同僚 : 指導員3名、女性、30歳代、大卒

5) 業務使用言語  
 ● フランス語 ( )  
 ○ アラビア語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 学歴 大卒 業務関連分野  
 経験理由: 経験を基にした指導が求められているため  
 経験 実務経験 10年以上  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輦  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号( SL 469 - 08 - D - 06 )

調査者名: 淵上 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 放送 (コード 6554 )	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 ビデオ番組制作			2	21 / 2
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) Audio-visual program production			3	/
プログラム番号・名 内陸部地域総合開発プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) 人口局 情報教育部 視聴覚班 (英語) Directorate of Population, Division Infomation, Education and Communication				
	3) 任地 ラバト 首都( ラバト )から 北 方向 0 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口局内に撮影スタジオ・収録機材・編集スタジオを有し、撮影から編集、DVDへのプリント作業まですべて自前で行うことが可能である。2005年にデジタル編集機材を導入して以来、3か月に1本の割合で約15分の啓発ビデオを制作している。制作に係る費用は、保健省の自己予算と国際機関等(JICA含む)の外部ドナーの援助の両方でカバーされている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコでは妊産婦および乳幼児の死亡率が非常に高く、出産・育児・感染症等に関する基本的な知識の普及が必要とされている。特に女性は非識字率が高いことから、テレビ・ビデオ等の視聴覚メディアを通じての啓発活動が重要である。現在活動中のSVは、4代目JICAボランティアとして、番組制作スタッフへの技術指導を行っている。視聴覚班は、これまでに優れた視聴覚番組を制作しており、同僚たちはすでに基本的な技術を身に付けている。しかし、デジタル編集技術や企画・演出に関してはまだまだ十分ではないため、引き続きボランティアによる技術指導が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・デジタル編集に関する技術指導 ・保健関連の啓発ビデオの制作指導 ・企画、演出に関する助言 ・撮影、照明、音声に関する技術的助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SONY DVCAM機材、MAC G5、CANOPUS DAコンバーター、LACIE 外部HDD(1テラ×2) ソフト-Final Cut PRO、After Effects、Photoshop 他				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 編集スタッフ(30代 女性2名)、演出兼カメラマン(40代 男性1名)、音声照明スタッフ(30代 男性1名)、音声スタッフ(30代 女性1名)、記録係(30代 女性1名)		5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ フランス語 (レベル: D)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 同僚たちの経験年数が長いため ・番組制作経験 10年以上 理由: 同僚たちの経験年数が長いため ・デジタル編集 5年以上 理由: 同僚たちの経験年数が長いため				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 7 日

要請番号( SL 469 - 08 - D - 08 )

調査者名: 北島 裕行

国名	職種/指導科目 (コード 1402 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 家畜飼育	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 営農管理			2	21 / 2
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英) Agriculture management			3	/

プログラム番号・名: 内陸部地域総合開発プログラム  
 プロジェクト名:

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Maritime Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 農学研究センタータンジェ (英語) Regional Centre of Agronomic Research in Tanger
	3) 任地 タンジェ 首都( ラバト )から 北 方向 280 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モロッコ北部地域(リフ県)の山羊飼育に関する改良の研究と、地域の主要作物の生産性と競争力の向上の研究をする。職員数は20名。予算は2005年から2008年までに194,000US\$/2,120万円の予算が計上されている。2004年11月から2年間のSV派遣と2007年3月から10か月間、短期SVが派遣されていた。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当該地域は農業生産力が低いため、多くの住民が貧困な生活を強いられている。山羊の飼育は重要な現金収入の手段であり、その生産性を高めることは、生産農家にとって重要な課題である。 SVは植生タイプごとの生産力を判定し適正な放牧方法の検討と利用野草地の質的・量的改良の可能性を調査した。一方で、現在マクロシードペレットの利用のために試験的にモロッコでの製造と利用試験に向けて取り組んでいる。継続して、適正な放牧地の管理方法の手段としての放牧地の一部利用を休止することによる既存利用植生の回復、牧草種子の播種による草地の生産性の向上の方法の紹介と、受益者への普及方法の構築が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・各地域での放牧地利用コミュニティの分布地図の作成とその地区の具体的休養ゾーンの提示 ・牧草種子導入可能なゾーンの設定と行政側(農業事務所・森林水源事務所)との連携と折衝の支援 ・牧草種子の安定的な供給システムの構築支援 (行政組織・NGO・農民自身による牧草種子生産圃場の造成と品質管理・流通に関する活動) ・農家コミュニティをまとめるインセンティブとして人間の安全保障・草の根無償等の導入支援 (集乳施設の設置により既存のNGOの山羊乳酪農加工工場への生産物の供給の可能性の調査と促進) ・自然植生の評価として既存利用植物の飼料価値の科学的評価のための分析の支援	
概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究用汎用機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男・所長・50歳代 男・プロジェクト・コーディネータ・40歳代 男・同僚・40歳代	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(半乾燥気候) 気温( 5~35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 7 日

要請番号( SL 469 - 08 - D - 09 )		調査者名: 北島 裕行		
国名	職種/指導科目 (コード 7701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
モロッコ	職種 柔道	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年	1 21 / 1
	指導科目 柔道		○ 1 年	2 21 / 2
	職種(英) Judo		○ ヶ月	3 /
	指導科目(英) Judo			年 月 から
プログラム番号・名 4690000000005		プロジェクト名 地域社会の活性化		
都市部における社会的格差対策プログラム				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sport			
	2) 配属先名 (日本語) モロッコ王国柔道連盟 (英語) Moroccan Royal Federation of Judo			
	3) 任地 カサブランカ 首都( ラバト )から 南西 方向 91 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カサブランカに本部を置き、モロッコ全国における柔道の技術指導及び普及を行っている。競技人口は1万5千人以上。年間予算約3千万円。国内大会(年25回程度)・昇段審査・審判員養成・各種研修等を運営し、国際大会へも出場している。また、全国を6ブロックに分け地方レベルでも各種大会・研修等を実施している。現在SVが2008年9月まで活動中。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで外部からの指導者に頼ることなく独自で技術向上を目指してきたが、国際大会等での低迷が続く、精神面・規律面等でも課題が多かった。そこで、国際大会での成績向上を目指し、日本人有段者の協力による練習方法や指導方法等の改善の必要性から2006年10月より現SVが技術顧問として指導を行っている。今後も継続して、連盟の指導者やナショナルチーム等に対する高いレベルでの指導が求められていることから、経験が豊かで指導力のあるSVを希望している。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・各主要都市を巡回し、技術指導を行なう。 ・各種大会・講習会に技術顧問として参加し、指導を行う。 ・ナショナルチームへの指導 ・昇段審査・審判員講習の実施への助言			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館・畳			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 柔道連盟会長(男・50歳代・6段) 技術指導員(100人・30~50歳代・3~6段)、技術顧問3人 ナショナルチーム20人(18~20歳代) 柔道家総数7千人(連盟登録者数)、(30~60歳代)		5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: ナショナルチームを指導するため 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
概 況	気候(半乾燥気候) 気温( 5~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電 話	☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし			





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 23 日

要請番号( SL 424 - 08- D - 04 )

調査者名: 島村直登

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ヨルダン	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 日本語教育	● 新規	● 2 年	1 21 / 1	年 月 日 から
	職種(英) Japanese Language Instructor	○ 交替	○ 1 年	2 21 / 2	
指導科目(英) Japanese Language	○ 代目	○ ヶ月	3 /		

プログラム番号・名 424000000001  
 教育改善プログラム

プロジェクト名 教育改善

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education			
	2) 配属先名 (日本語) ドイツヨルダン大学 タラル・アブ・ガザーレ・語学学院 (英語) Talal Abu-Ghazaleh Language Academy, The German-Jordan University			
	3) 任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ドイツからの援助を得て2004年に新設されたヨルダンで最も新しい公立大学内に設置された機関。一部の機材については中国の援助も受けている。2006年から一般社会人対象の各種講座を行っており、その一環として語学公開講座も開設している。現在は英語、中国語コースが開設されているが順次他言語の開講を進めている。新設大学のため学生数は増加中であるが、2008年6月現在、大学全体で約1000名。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今までヨルダンで正規に日本語学習を提供しているのは、ヨルダン大学の文学部学生のみを対象とした初級レベルのクラスと、個人レッスンを主体とした語学学校が提供しているものだけで、人数もレベルも非常に限られている。配属先の語学学院は一般社会人及び学生を対象とし、広く外国語学習の機会を提供している。今回、英語及び中国語以外の言語講座の開講を目指していることから今回の要請に至った。初級クラスから始め、将来的にはビジネスクラス開講までを目指す。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本語クラス指導を担当する:初級からはじめ、受講者の需要によっては中級クラス以上の開設をめざす。 ・日本語コース開設に伴うカリキュラム作成、広報及び各種事務作業を担当する。 ・日本語の授業以外に日本文化を紹介するイベントなどの企画及び開催も行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター、LL施設			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤教授および講師18名、非常勤講師18名 すべて博士号所持者 語学学院責任者は50代の女性	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 大学での指導となるため		
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: クラス立ち上げと幅広いクラス指導が求められる 理由: 理由:		
	活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地況	気候(地中海性 ) 気温( 0-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 6 日

要請番号( SL 424 - 08 - D - 05 )

調査者名:ヨルダン事務所

国名	職種/指導科目 (コード 6052)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 デザイン 指導科目 工業デザイン	● 新規	● 2 年	1	21 / 1
	職種(英) Design 指導科目(英) Industrial Design	○ 交替	○ 1 年	2	21 / 2
		代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 4240000000004 プロジェクト名  
 産業人材育成・雇用開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ヨルダン大学 (受入機関名)(英語) University of Jordan
	2) 配属先名 (日本語) 工学部 (英語) Faculty of Engineering
	3) 任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨルダン大学は1962年創立の国内最大の国立大学で、現在16学部その他に研究機関からなる。配属先となる工学部付属アウトリーチ・コンサルテーション・ユニットは産業界の知識向上、国内産業の管理・品質・製造技術の指導および大学と産業界とのつながりを目的に活動している。現在SV1名「TQM推進」が活動中であり、さらにSV1名「産官学連携」が赴任予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同要請は産業人材育成・雇用開発プログラムの雇用開発コンポーネントに位置する。長期的には雇用開発を目的とし、民間セクターへの各種サービスを行う工学部アウトリーチ・コンサルテーション・ユニット(以下OCU)の組織強化を通じて、雇用の創出を図るべく協力を進めている。現在派遣中のSV1名はヨルダン企業に対してのコンサルティングの成功事例をつくり、OCUの信用の確立と品質管理、生産性向上のノウハウを伝えることを目的に活動している。同要請はそういった状況のなか、民間セクターからニーズのある工業デザインについて、学内及びサポート依頼のある企業の能力向上を目的として要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ヨルダン大学工学部において、工業デザインラボの有効活用と、AutoCAD(3D)やPro-Engineerなどのソフトを利用し、以下のとおり工業デザイン技術に関する協力をを行う。 ①協力依頼のある民間企業に対して、セミナー・訪問を通しての工業デザイン向上へのアドバイスを行う。 ②工学部学生への工業デザインに関する情報提供。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 以下のソフトが利用可能。AUTOCAD(3D) 2006・2007、Pro-Engineer、Solid Works、Pro-Model		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・Director 男性 40代 ・Coordinator 男性 20代 ・他スタッフ3名(女性、20代～) および工学部学生	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒 工学	性別理由: 学歴理由: 大学での学生指導を行うため	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 民間企業への直接指導に必要 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(地中海性気候) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号( **SL 424 - 08 - D - 08** ) 調査者名: **臼井 嘉一**

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ヨルダン	職種 行政サービス (コード 8001 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 科学捜査(毒物分析)			2	21 / 2	
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Toxicology Analysis			3	/	

プログラム番号・名 4240000000002 プロジェクト名  
 地域間協力プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 警察庁 (受入機関名)(英語) Public Security Directorate
	2) 配属先名 (日本語) 科学捜査研究所 (英語) Forensic Science Laboratories Department
	3) 任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、同国唯一の犯罪科学捜査研究所であり、毎日国内全土の犯罪現場からサンプルが送られてきている。同配属先は生物・毒物・薬物、火器・弾痕、文書(偽札、筆跡など)、コンピューター犯罪などのセクションに分かれ、犯罪現場から発見されたサンプルを分析している。現時点では外国からの大きな援助は受けていない。かつて鑑識分野で我が国からの協力を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (グループ派遣) 同国においても様々な事件が発生しているが、同配属先は毒物・薬物分析の分野において新しい分析技術や手法を取り入れられない。また同配属先は毒物・薬物分析分野において分析結果の品質を保証するため、ISO17025の取得も目指している。こういったなか、この要請は同配属先に毒物・薬物分析分野において新しい技術や手法の導入を期待するものである。 なお同要請は地域間協力プログラムに位置づけられ、イラク警察向け第3国研修を実施している同配属先の能力向上を目指すアプローチの一部となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 分析方法の標準化への支援 2. 同配属先における分析方法向上への支援 3. 同分野における同配属先スタッフへの技術指導および知識の提供 4. 各種分析の標準作業手順策定への支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガスクロ、ガスマス、液クロ、FTIR、紫外可視分光光度計、原子吸光分光光度計、走査型電子顕微鏡など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在の主任は男性で、50歳前後。修士号。研究スタッフは学卒もしくは修士で男女ともおり、年齢も25~50歳までいる。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 修士	学歴理由:主任クラスと同等であることが必要
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由:
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 気候(地中海性気候 ) 気温( 0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号( SL 424 - 08 - D - 09 )

調査者名: 臼井 嘉一

国名	職種/指導科目 (コード 8001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ヨルダン	職種 行政サービス	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 科学捜査(DNA分析)			2	21 / 2	
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) DNA Analysis			3	/	

プログラム番号・名 4240000000002 プロジェクト名  
 地域間協力プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 警察庁 (受入機関名)(英語) Public Security Directorate
	2) 配属先名 (日本語) 科学捜査研究所 (英語) Forensic Science Laboratories Department
	3) 任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、同国唯一の犯罪科学捜査研究所であり、毎日国内全土の犯罪現場からサンプルが送られてきている。同配属先は生物、毒物・薬物、火器・弾痕、文書(偽札、筆跡など)、コンピューター犯罪などのセクションに分かれ、犯罪現場から発見されたサンプルを分析している。現時点では外国からの大きな援助は受けていない。かつて鑑識分野で我が国からの協力を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (グループ派遣) 同国においても様々な事件が発生しているが、同配属先は生化学分析の分野において新しい分析技術や手法を取り入れられない。また同配属先は生化学分析分野において分析結果の品質を保証するため、ISO17025の取得も目指している。こういったなか、この要請は同配属先に生化学分析分野において新しい技術や手法の導入を期待するものである。 なお同要請は地域間協力プログラムに位置づけられ、イラク警察向け第3国研修を実施している同配属先の能力向上を目指すアプローチの一部となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 DNA分析および繊維、毛髪について両方できることが望ましいが、どちらか一方でも構わない。 1. 分析方法の作業手順標準化への支援 2. より有効な分析方法への改善支援 3. ISO17025認証取得支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PCRおよび遺伝子解析機器、毛髪分析用機器、顕微鏡など		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現在の主任は女性、40歳代。修士号。 研究スタッフは学卒もしくは修士で男女ともおり、年齢も25~50歳までいる。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 修士	学歴理由: 主任クラスと同等であることが必要	
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由:	
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

概 況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地 域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ  
 派遣

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号( SL 424 - 08 - D - 10 )

調査者名: 臼井 嘉一

国名	職種 / 指導科目 (コード 2501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 化学・応用化学 指導科目 複合材料	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) chemical products			2	21 / 2
				3	/

プログラム番号・名 4240000000004 プロジェクト名  
 産業人材育成・雇用開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ヨルダン大学 (受入機関名)(英語) The University of Jordan
	2) 配属先名 (日本語) 工学部 (英語) Faculty of Engineering
	3) 任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨルダン大学は1962年創立の国内最大の国立大学で、現在16学部があり、他にも研究機関がある。配属先となる工学部付属アウトリーチ・コンサルテーション・ユニット(以下OCU)はそのうちのひとつで産業界の知識向上、国内産業の管理・品質・製造技術の指導および学生と産業界との繋がりを目的に活動している。現在、SV2名「品質管理システム」「維持管理システム」が活動を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) グループ派遣 同要請はJICAの産業人材育成・雇用開発プログラムの雇用開発コンポーネントに位置付けられる。長期的には雇用開発を目的とし、民間セクターへの各種サービスを行う工学部アウトリーチ・コンサルテーション・ユニット(以下OCU)の組織強化を通じて、雇用の創出を図るべく協力を進めている。前任者2名はヨルダン民間企業に対してのコンサルティングの成功事例をつくり、OCUの信用の確立と品質管理、生産性向上のノウハウを伝えることを目的に活動した。引き続き、民間セクターから必要とされる複合材料生成技術について、その経験をもって、学内及び協力依頼のある企業の能力向上に資することを目的として要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ヨルダン大学工学部OCUにおいて、以下に関する協力を行う。 ①指導依頼のある民間企業に対し、プラスチックを含んだ複合材料製造技術の向上のためにアドバイスを行う。 ②民間企業対象に行うプラスチックを含んだ複合材料製造に関するワークショップへの協力。 ③工学部学生への複合材料製造についての情報提供。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ポリマー生成装置 (Reaction Engineering Inc.社R-201)、ハーネス試験機、顕微鏡、プレス試験機 (Scientific Technology 社)、など	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・Director 男性 40代 ・Coordinator 男性 20代 および工学部学生		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒 理系		性別理由:	
	・経験 実務経験 10年以上		学歴理由: 大学での学生指導を行うため 経験理由: 民間企業への直接指導に必要とされる。	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 況域	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40℃位 )	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 31 日

要請番号( SL 424 - 08 - D - 13 )

調査者名:伊藤 純子

国名	職種/指導科目 (コード 5404 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ヨルダン	職種 ソーシャルワーカー	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 1 ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 ソーシャルワーカー(ジェラシュ)			2	21 / 2	
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Social Worker(Jerash)			3	/	

プログラム番号・名 3060000000006 プロジェクト名 障害者支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 障害関連担当局 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2) 配属先名 (日本語) ジェラシュケアセンター (英語) Jerash Care Center
	3) 任地 ジェラシュ 首都( アンマン )から 北 方向 60 Km 主要都市( ジェラシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨルダン政府による障害者支援は、社会開発省障害者関連担当局によって「施設型」を中心に行われている。施設には、養護学校(知的障害児中～軽度)、職業リハビリテーションセンター、障害者入所施設の3種類があり全国に点在している。ジェラシュセンターは国内2か所にある入所施設のうちの一つである。なお、同省同局において2007年8月より個別専門家によるCBRが行われている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本センターには幼児期から成人期の発達障害および後遺障害児者約200名が入所している。その内訳は、重症心身障害、肢体不自由、知的障害、知的障害(行動障害含)がそれぞれ50名である。そのうち約60%の入所児者は家庭生活が困難なため、施設生活が長期にわたっている。本センターには入所施設としての明確な指針がないため、入所児者に対する適切な治療教育とリハビリテーションが提供されておらず、地域とのつながりもほとんどないため、地域支援において適切な支援が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 施設入所者および待機者の家族背景、ニーズ調査の指導 2. コミュニティの協力体制の提案と啓発活動の支援 3. 親の会、当事者団体などの設立の計画と提案 4. ケースの総合評価、処遇検討システムの計画と提案	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性部主任 大卒30歳 特殊教育専攻 PT 3名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ アラビア語 ( )
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 同僚と同等レベルの学歴が必要とされる
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 施設運営と地域支援にかかわるため
	・障害者施設の運営経験	理由: 施設運営も支援するため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		

概地況	気候(地中海性 ) 気温( 0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号( SL 545 - 08 - D - 01 )

調査者名: 椎谷 健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 病院運営管理 (コード 5902 )	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 病院運営管理			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Hospital Administration Management			2	21 / 2	
指導科目(英) Hospital Administration Management	3	/				

プログラム番号・名 5450000000008 プロジェクト名  
 保健インフラ整備・維持管理強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) マサカレファラル病院 (英語) Masaka Regional Referral Hospital
	3) 任地 マサカ県マサカ 首都( カンバラ )から 南西 方向 140 Km 主要都市( マサカタウン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 内科、外科、歯科、皮膚科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、放射線科、HIV/AIDS専門外来の他、地域保健やHIV/AIDS予防啓発施設を備えるマサカ県内の公的総合病院で、西部地域中核病院でもある(330床、1927年設立)。多くの医師や看護師の研修場所である。受益者人口は約200万人、外来患者約20万人/年、入院患者合計約1万5千人/年。年間予算は約125万US\$。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 病院には診療部門とそれを支えるサポート部門があり、共に医療の提供には不可欠である。しかし、発展途上国ではこの両方が脆弱であり、今回当病院における診療サポート部門の強化として病院運営管理を支援する隊員が要請された。現在、保健省本省にて医療機材の保守管理能力向上プロジェクト(技術プロジェクト)や、東部ウガンダ医療施設改善計画(無償資金協力)が行なわれているおり、無償協力の病院を中心に医療施設管理・医療機器、エイズ対策、保健士の協力隊員の派遣が行われている。2009年「中部ウガンダ医療施設改善計画」(無償資金協力)により、施設改築、医療機材供与が計画されており、今後中部にも広げていく予定。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・人材管理、在庫管理、会計など同病院の運営および維持管理に関わる助言や指導を行ない、医療従事者と協働して院内の医療サービス向上を図る。 ・地域中核病院として、2次医療を提供できる体制整備を支援する(管轄下の西部地域の医療施設と連携し、患者搬送体制を整備)。 ・同病院に派遣される予定である隊員(医療施設、医療機器)と連携を図り、医療施設および医療機器を適切に稼働させるための体制構築、例えば使用マニュアル(ハンドブック)作成などを運営部門(会計面など)から支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、机・イスなどオフィス器材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 病院事務長(50代、男性、日本にて医療システムのコースを受講)、病院事務次長(50代、女性) 職員数265人(うち医師25人、看護婦112名)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経歴理由:		
	・ 病院勤務経験 理由: 病院運営に必要なため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 10-30℃位 ) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( SL 545 - 08 - D - 02 )

調査者名: 末満広志

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 経済・市場調査 (コード 6001 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 地場産業振興アドバイザー			2	21 / 2
	職種(英) Economics and Marketing Research 指導科目(英) Marketing Advisor			3	/
年 月 日から					
プログラム番号・名 545000000017 プロジェクト名 地場産業強化・振興					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries				
	2) 配属先名 (日本語) ウガンダ有機農業振興財団 (英語) National Organic Agricultural Movement of Uganda				
	3) 任地 首都カンパラ 首都(カンパラ市内)から 南東 方向 0 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同財団はNGOで2001年に創立された。スタッフ数17名。略称NOGAMU。ウガンダ国内の有機農家から農産物を調達し、カンパラ市内の事務所に併設してある売店で販売。さらにヨーロッパや日本にも輸出している。運営方針・訓練・市場開拓・調査・品質管理の5部門に分かれている。長期ボランティアの派遣に先行して短期のボランティアの派遣が計画されている。(配属先ホームページ: www.nogamu.org.ug)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダは国民の8割が農民で、GDPの4割、輸出総額の8割が農業部門という農業国である。農業部門の強化(生産性向上、農産品への付加価値付与、輸出産品の多様化等)を図ることは、援助に頼らない健全な経済育成に非常に重要である。日本を含む海外への輸出の促進拡大が望まれており、有機農業および関連加工品が有望視されている。同財団では世界各地で実施されているトレードショーに既にいくつか出展しており、2008年5月日本で実施されたトレードショーにコーヒーやドライフルーツを参考出展している。ただ参考出展ではビジネススペースには程遠く、貿易や市場調査、商品開発などがアドバイスができるボランティアの要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本を含む海外への輸出の可能性の検討 (輸出品目: バナナ・パイナップル・ジャックフルーツなどのドライフルーツ、パニラ、ゴマ、メイズ、南京豆、綿、クラフトなど) ・ウガンダ国内の地場産業の調査 ・付加価値をつけた商品化の企画・提案・販路開拓支援 ・製品梱包への助言 ・一村一品運動への助言 ・農村部で活動するJICAボランティアが実施しているクラフト製作などの収入向上活動への助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チェアマン(1名、男性) 調整員(1名、男性) 貿易担当(1名、男性) 国内担当(1名、男性)		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (ルガンダ語 )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経歴理由:				
・ マーケティング経験 理由: 業務上必要であるため					
・ 貿易実務経験 理由: 業務上必要であるため					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 10-35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号( SL 545 - 08 - D - 03 )

調査者名: 末満広志

国名	職種/指導科目 (コード 1003 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 野菜栽培	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 農業技術・管理運営指導			2	21 / 2
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英) Agriculture Technical Advisor			3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名  
教育と室のアクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industries and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) ムコノ農業普及訓練所 (英語) Mukono Zonal Agricultural Research and Development Institute
	3) 任地 ムコノ県ムコノ 首都(カンパラ)から 東 方向 20 Km 主要都市(ムコノ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業試験・技術普及・研修の機能を兼ね備えた施設。①首都カンパラを中心としたビクトリア湖沿い扇型地域(LVCZ: Lake Victoria Crescent Zone)における農業生態圏に適した農業技術の開発、②モデルファームとしての機能、③優良種子・優良苗・優良家畜の増殖と普及、④農業指導者への訓練や農業従事者への研修、⑤宿泊施設、教室などの施設提供等を行なっている。年間予算は274,000ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年8月から畜舎・農場整備・灌漑施設・教育施設・給水施設などの建設、1999年3月から農場・財務運営、農民教育、作物、畜産の分野で日本の技術協力が行なわれた。(2000年6月でプロジェクト終了)その後、家畜飼育、野菜の計4名の隊員が派遣された。近年国の重要な農業研究機関として事業内容・機能・名称が変更された。それにともない、栽培技術面での助言や、組織の管理・運営に対する提言が求められており、今回のSV要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 同施設は日本の無償技術協力により恵まれた施設を有し、今後同施設が地域、農民に開けた事業を展開して行くために以下の業務が望まれている。 ・農民のニーズを反映した野菜栽培法の改善や試験・研究プランの作成。 ・配属先のスタッフに対する技術力向上を目的とした指導。 ・管理者(Director)と行動を共にし、同施設の管理・運営面での助言や改善点等の提言を行なうこと。 ・ウガンダの農業に関する情報の収集。 ・ウガンダにおける農業分野での技術協力の効果を総合的に向上させる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農業、実験器具等一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Director 50代 農業単科大学卒業生(20名)、技術者(30歳代)、他ワーカー多数	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 高等専門学校卒 農学	学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 21 日

要請番号( SL 506 - 08 - D - 07 )

調査者名: 政金 直人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 水資源開発 (コード 4202 ) 指導科目 水資源開発	●新規	●2年	1 21 / 1	年 月 から
ア	職種(英) Hydro Engineering 指導科目(英) Hydro Engineering	○交替	○1年	2 21 / 2	
		代目	○ヶ月	3 /	
プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名 地方給水アクセス向上プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water Resources				
	2) 配属先名 (日本語) エチオピア地下水技術センター (英語) Ethiopia Water Technology Center (EWTEC)				
	3) 任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国は世界で最も給水率の低い国であり(22%)、上水道源の80%を地下水に依存する中で、給水開発、維持管理するための州及び郡レベルの技術者が圧倒的に不足している。同センター(EWTEC)は連邦政府の唯一の給水人材育成機関として地方州の水資源局及び井戸建設公社等の技術者に対して研修を実施すると共に、今後は国内9箇所の給水衛生職業訓練校(TVTC)の教官育成、質の向上を実施していく予定である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水資源省では全国9箇所のTVTCに水技術コースを設置し給水人材の育成に努めているが、教員の多くは実務経験がなく理論に偏重し、即戦力となるような実務が行われていない。同国唯一の給水人材育成機関であるEWTECは各TVTCの教官育成、質の向上を担う予定であるが、必要かつ適切なサポートを行うための体制が整っていない。係る状況を踏まえ、TVTC活動フォロー及び効果的サポート、EWTECへのフィードバック等を目的としてボランティア派遣が要請された。現在活動中のボランティアは講師としてTVTCの1校に常駐し生徒に講義を行いながら、同僚教員へのアドバイスや教材の作成、カリキュラムへの提言等も行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 水技術コースを持つTVTCにおいて ①給水事業(設備や衛生)、小規模灌漑等の実務に即した実習及び講義 ②実務経験の浅い教員に対する指導、給水技術人材の育成 ③マニュアルや教材等の作成 ④TVTCの質の向上に資するためのEWTECへのフィードバック ※ボランティアはEWTECを拠点しながらも、実際の活動場所は地方のTVTCとなる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主に職業訓練校水技術コース教員:大卒。実務経験はほとんどない。またEWTECには技術協力プロジェクトにより日本人専門家が配属される予定。		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由:同僚及び指導対象者のほとんどは男性のため ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由:配属先スタッフは大卒以上のため ・経験 実務経験 15年以上 経験理由:実務経験に基づいた指導が必要のため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温( 15-25℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( SL 506 - 08 - D - 01 )

調査者名: 岩田章一

国名	職種/指導科目 (コード 4101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 上下水道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 下水道施設設計			2	21 / 2
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Sanitary Engineer			3	/

プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名  
 地方給水アクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アジスアベバ上下水道局、下水サービス課 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority(AAWSA)、Sewerage Service Department
	3) 任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアジスアベバ市政府下の上下水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等を行っている。施設管理を分掌する技術、資源管理、業務開発の3部と、施設建設を分掌する事業推進事務所から構成されている。年間予算は約2億5千万ブル(約24億円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エチオピアの首都であるアジスアベバ市は同国の発展とともに人口は著しく増加している。配属先の下水道部門については、首都の既存の処理場(ラグーン方式と天日方式の2箇所)の老朽化対策と、都市開発に伴う拡張計画の策定が緊急の課題であり、そのアドバイスが求められ本要請に至った。 同配属先技術部へのシニア海外ボランティアのグループ派遣を計画している。		
	2) 期待される具体的業務内容 同局の技術部の下水サービス課への技術支援やアドバイスが求められている。具体的な業務内容は以下のとおり。 1 安価で実現可能な下水処理と拡張についての支援。 2 既存処理場の処理効率向上の支援。 3 同僚職員への支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 局内のPCなど		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性)、技術部長(男性、修士卒業) 課長(男性、修士卒業)、同僚2名(勤務5年以上、修士卒業)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 現場での活動には不可欠		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯性高原性気候) 気温( 10-25 °C位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( SL 506 - 08 - D - 02 ) 調査者名: 岩田章一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水道施設設計			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Waterworks Engineer			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名 地方給水アクセス向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府  
 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government

2) 配属先名 (日本語) アジスアベバ上下水道局、無収水・システム管理課  
 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority(AAWSA)、Un-accounted for water & System

3) 任地 アジスアベバ  
 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 アジスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアジスアベバ市政府下の上下水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等を行っている。施設管理を分掌する技術、資源管理、業務開発の3部と、施設建設を分掌する事業推進事務所から構成されている。年間予算は約2億5千万ブル(約24億円)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 エチオピアの首都であるアジスアベバ市は首都であり同国の発展とともに人口は著しく増加している。水道部門については、1990年代から深井戸群の掘削と、既設浄水場の拡張を進めているが、水供給は需要の約50%に、有収率は約65-70%にとどまっている。既存の水資源の活用改善と配水管理のシステム化が求められ本要請に至った。同配属先の技術部へのシニア海外ボランティアのグループ派遣を計画している。

2) 期待される具体的業務内容  
 同局の技術部の無収水・システム管理課への技術支援及びアドバイスが求められている。具体的に求められている業務内容は以下のとおり。  
 1 既存する上下水道地図の最新化についての支援  
 2 無収水管理についての支援  
 3 漏水探査、漏水制御についての支援  
 4 漏水制御法についての職員研修の開催

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 局内のPCなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 局長(男性)、技術部長(男性、修士卒業)  
 課長(女性、修士卒業)、同僚3名(勤務5年以上、修士卒業)

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 現場での活動には不可欠  
 理由:  
 理由:

・経験 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(熱帯性高原性気候) 気温( 10-25℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

調査者名: 岩田章一

要請番号( SL 506 - 08 - D - 03 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 電気設備設計(水道)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Electric Engineer			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 506000000011 プロジェクト名  
 地方給水アクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アジスアベバ上下水道局、施設維持課 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority(AAWSA)、Equipment Maintenance Department
	3) 任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアジスアベバ市政府下の上下水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等行っている。施設管理を分掌する技術、資源管理、業務開発の3部と、施設建設を分掌する事業推進事務所から構成されている。年間予算は約2億5千万円(約24億円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エチオピアの首都であるアジスアベバ市は同国の発展とともに人口は著しく増加している。水道部門については、1990年代から深井戸群の掘削と、既設浄水場の拡張を進めているが、水供給は需要の約50%、有収率は約65-70%にとどまっている。配属先が管理している既設の井戸などの電気通信設備の老朽化が深刻な問題となっておりそれらの改良へのアドバイスと新設井戸の各設備へのアドバイスが求めら、本要請にいたった。同配属先の技術部へのシニア海外ボランティアのグループ派遣を計画している。		
	2) 期待される具体的業務内容 同局の技術部の施設維持課への技術支援及びアドバイスが求められている。具体的に求められている業務内容は以下のとおり。 1 浄水場運転設備の更新等について支援 2 遠隔計測システムの設計、操作について支援 3 SCADA(Systematic Control And Data Acquisition, 無線通信による)システムについてのアドバイス 4 同僚職員の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 局内のPCなど		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性)、技術部長(男性、修士卒業) 課長(男性、修士卒業)、同僚3名(勤務5年以上、修士卒業)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 現場での活動には不可欠
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(熱帯性高原性気候 ) 気温( 10-25 °C位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

要請番号( SL 512 - 08- D - 01 )

調査者名: 高橋信弥

国名	職種/指導科目 (コード 6751 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 品質管理	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 生産・品質管理			2	21 / 2
	職種(英) Quality Management			3	/
	指導科目(英) Product & Quality Management				年 月 から

プログラム番号・名 0570000000003 プロジェクト名  
 職業訓練コースの質の向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 人材開発雇用省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Manpower, Youth & Employment

2) 配属先名 (日本語) 経営・生産管理学専門学校  
 (英語) Management Development and Productivity Institute

3) 任地 グレートアクラ州 アクラ (Accra, Greater Accra Region)  
 首都( アクラ )から 南 方向 0 Km  
 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.01 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 政府配下の専門学校で、一般企業や各省庁職員向けの経営・生産性に関する講座を開講している。年間予算は約65万米ドルであり50%にあたる資金を講座収入等からの自己資金、およびUNDP等の援助団体からの援助で賄っている。過去の援助経歴は学校設立時にガーナ政府と共同でUNDPが資金・人材を拠出しており、現在も規模は縮小しつつも継続している。また英国連邦系の援助団体や欧州・インドからも支援を受けた経験有り。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同校では経営に関する講座に関しては優秀な人材を確保しているが、製造業関連の生産性や品質管理についての知識を有する人材が不足している。とくに現在実施している講座が、顧客である一般企業にとってどれだけ有益であるか、定量的に判断する能力の向上を急務としており、その部分を強化し、顧客である一般企業にとってより魅力的な講座を開発するためのスキルを指導できる人材を、日本の優秀な人材から確保したいと言う強い希望が寄せられている。前任者は配属先が契約した一般企業のコンサルティング業務を同僚職員と行い、職員のスキルアップを図った。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・同校講師陣、経営陣対しての生産性・品質管理に知識・技術の関する指導(特に生産性測定と評価について)  
 ・講師として現在開設されている講座にて講義を行う。  
 ・授業は午前9:00~午後2:30まで連続(コマに分かれていない。)  
 ・各講座毎に開講日が設定されているため、毎日講義があるわけではない。  
 よってボランティアは講義のない日に経営陣および講師陣に指導を行うことになる。また、下記の業務も行う。  
 ・配属先が契約している一般企業に対する、生産性向上のためのコンサルティング業務を同僚職員と行い、そのスキルアップを図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC、プロジェクター、ホワイトボード等の教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 校長(50代)、副校長2名(50代)、主任講師2名、講師10名  
 全員が大卒。またMBA取得者、海外留学経験者(学士・修士)多数。

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由: 配属先高級職員の資格要件であるため  
 経歴理由: 専門知識と経験に基づいた指導を行う必要があるため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況域 気候(熱帯 ) 気温( 25~38℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号( SL 515 - 08 - D - 01 )

調査者名: 濱田 勇

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 電子工学 (コード 3402 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 オートメーション			2	21 / 2
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Automation			3	/
プログラム番号・名 貿易・産業振興プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育・科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Science and Technology				
	2) 配属先名 (日本語) モンバサ科学技術専門学校 (英語) The Mombassa Polytechnic				
	3) 任地 コースト州モンバサ県モンバサ 首都( ナイロビ )から 南東 方向 450 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年にイスラム教徒の技術学校として設立、1972年に国立科学技術専門学校として認可された。医療機器、電気・電子機器、機械、土木建築、ITなど9学科を有し、2007年8月より4年制の学士コースを新規開設した。生徒数は7000名。EU諸国から多くの支援を受けており、特に電気・電子工学科は、2006年にはイタリア政府から約1.5億円の資金協力を受けて、実験機材等を拡充した。年間予算は約2億円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となる電気・電子機器科は、これまでのディプロマコースに加え、学士コースを開設し、高度な技術を持った人材の育成を目指している。また、イタリア政府からの支援を受けて最新式の技術指導教材が導入されているが、オートメーション分野の指導が出来る教員が確保できない状況であるため、同分野における経験と知識を有するボランティアを受け入れることにより、指導内容の向上と人材育成が期待出来ることから本要請にいたった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは同僚教員と共に生徒に対し、電気・電子技術に関わる理論と実習を指導する。また、最新の知識と技術を提供することにより同校の教育の質を向上させることが期待されている。特に求められている技術指導科目は以下のとおり。 ・電気通信学(遠距離通信、光通信、移動通信など) ・オートメーションシステム(ロボット、空気圧を用いた産業用システム) ・ラジオ周波によるリモートコントロールシステム(RFシステム)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ32台、回路基盤、発電関係機材、DC.ACモーターモデル、水銀のアーク放電実験機、オートメーション科目の教材(ミニチュアモデル)、通信科目用教材(レーダー、アンテナ、基盤シュミレータ)				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長 男性 40歳代 教員数26名 電気・電子機器科の学生 800名		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スワヒリ語 ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 修士 業務関連分野 学歴理由: 学士取得に向け大学生の指導に必須 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 即戦力が求められる。 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(熱帯 ) 気温( 15~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号( SL 515 - 08 - D - 02 )

調査者名: 林 信秀・濱田 勇

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 柔道 (コード 7701 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 柔道(刑務所職員訓練校)			2	21 / 2
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3	/
年 月 日から					
プログラム番号・名 5159999999999		プロジェクト名			
ケニア その他プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs				
	2) 配属先名 (日本語) 刑務所職員訓練学校 (英語) Prison Staff Training College				
	3) 任地 ティカ県ルイル 首都( ナイロビ )から 北 方向 40 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 内務省が管轄する刑務官を要請する訓練校。訓練生は9ヶ月にわたる訓練を受講し、刑務官としてケニア各地の刑務所に配置される。訓練生は年間約1,200人、職員数は約460人。年間予算は一般公開されていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 刑務官となる訓練生は、護身術及び逮捕術の技術を習得することが重要視されており、柔道指導が同訓練所の訓練要綱に含まれている。また柔道を通じ、刑務官として健全で職務旺盛な精神性を養うことを目的としてシニア海外ボランティアの要請に至る。なお同配属先にはこれまで3代にわたるJOCV派遣が行われ、前任者である初代シニア海外ボランティアはカウンターパートたる柔道家たちに柔道理念及び基礎技術を指導した。本要請によるシニア海外ボランティアの派遣を通じて、投げや固め技も含め、カウンターパートたる柔道家が、指導者として必要な技量を高めることにより、同配属におけるボランティアによる協力を締めくくることが期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・柔道理念の継続した普及 ・カウンターパート柔道家への指導方法の普及 ・ナショナルチームレベルにある柔道家への実技指導 ・刑務官訓練生への基本技の指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 量30枚程度。柔道着。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代男性 初段 他柔道クラブ員 25名程度		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スワヒリ語 ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 指導対象者の多くが男性であるため。 学歴理由: 経歴理由: ・柔道5段以上 理由: 指導者育成に師範の経験が求められるため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(高原 ) 気温( )		15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号( SL 515 - 08 - D - 03 )

調査者名: 林 信秀・濱田 勇

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 柔道 (コード 7701 )	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 柔道(警察訓練学校)	○新規	●2年	1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Judo	●交替	○1年	2 21 / 2	
指導科目(英) Judo	2 代目	○ヶ月	3 /		

プログラム番号・名 5159999999999 プロジェクト名  
 ケニア その他プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 大統領府 (受入機関名)(英語) Office of the President
	2)配属先名 (日本語) 警察訓練学校 (英語) General Service Unit, Training School
	3)任地 ナイロビ市エンバカシ 首都( ナイロビ )から 南東 方向 15 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) General Service Unit(GSU)は、大統領府直轄の指揮下にある暴動鎮圧やテロ対策、空港警備、国境警備などを特殊任務を担当するケニア警察の特殊部隊である。同警察訓練学校は、警察官を要請する訓練施設と位置づけられており、必須訓練の一つに柔道が取り入れられている。年間予算非公開。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 柔道は、警察官の防衛及び護身の術として重要視されている。前任となるシニア海外ボランティアの活動を通じ、GSU柔道家の、基礎レベルは向上している。ケニアの柔道界をリードする配属先における継続した指導を通じて、講道館柔道を根付かせ、更なるケニア柔道の発展に協力することが期待され、シニア海外ボランティアの要請に至る。なお、本件のシニア海外ボランティア派遣により、指導者の育成を行い、協力隊員の派遣から開始された同配属先への協力を終了することが計画されている。		
	2)期待される具体的業務内容 ・GSU柔道クラブの選手の育成及び指導力強化に向けた指導 ・配属先内における柔道指導手法の定着に向けた取り組み ・警察官候補生(初心者)に対する基礎技術指導 ・日本とケニアの柔道界の一層の関係強化も期待される		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館、畳、投げ込み用マット、柔道着(100着以上)、帯、護身術練習用備品		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル GSU柔道クラブ員 30から35名 内、初段10名(30代、柔道経験10から15年程度) 2級2名(20代、柔道経験5から7年程度)	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スワヒリ語 ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 指導対象者の多くが男性であるため。
		学歴理由: 経歴理由:
	・柔道5段以上	理由: 指導人材の育成が求められるため 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(高原 ) 気温( 15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 17 日

要請番号( SL 551 - 08- D - 28 )

調査者名: 櫻井 美奈子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 職業訓練	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	指導科目 宝石鑑定			2	21 / 2
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Gemology			3	/

プログラム番号・名 551000000010 プロジェクト名  
職業訓練改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) 宝石加工トレーニングセンター (英語) Gemstone Processing & Lapidary Training Centre
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ 首都( ルサカ )から 北 方向 320 Km 主要都市( ンドラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術職業訓練省のもと、世界銀行およびEUからの資金援助および機材供与により、2006年1月に設立。宝石加工・製造業に携わる人材の育成を通して南部アフリカ地域におけるザンビアの宝石業界発展の先陣を切る事が課されている。スタッフ総数14名うち講師6名。現在長期コースの宝石加工コース(1年コース)のほか、短期コースも開講している。生徒数50名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 鉱物資源の豊富なザンビアにおいて、地元で採掘された原石(エメラルド、水晶、アメジスト、アクアマリンなど)に付加価値をつけ、市場で競争力のある商品を作りだせる人材の育成が望まれている。これまで宝石加工・鑑定に関する職業訓練校がザンビアには存在しないことから、教育機関で学んだ講師はおらず、系統立てて教えられる講師陣が不足している。同センターは新たに宝石鑑定コースの立ち上げが計画されており、経験豊富で専門知識・技術の高いシニア海外ボランティアの派遣が強く望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 宝石鑑定士として、以下の活動を行う。 ①新規に開講予定の宝石鑑定コースのカリキュラムとシラバスの作成 ②同コース受講生への指導 ③同コースインストラクターへの指導 ④宝石鑑定ラボの設立に必要な機材の選定	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡(GemOro)製、Polariscope(インド製)、測定器(Equal製)、Carat Scale、屈折計、ダイヤモンドテスター、2色鏡、Ultraviolet ランプ、ルーペ等	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒(宝石加工コース):50名(うち4割が女性) 同僚インストラクター:6名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 指導上必要 経験理由: 指導上必要 理由: 指導上必要 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局長記入欄  
 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号( SL 551 - 08 - D - 29 )

調査者名: 櫻井 美奈子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 溶接 (コード 2201 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 鉄鋼構造・溶接			1	21 / 1
	職種(英) Welding			2	21 / 2
	指導科目(英) Metal Fabrication & Welding			3	/
				日系/短期等	年 月 日

プログラム番号・名 551000000010 プロジェクト名  
 職業訓練改善プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) ノーザン職業訓練大学校 (英語) NORTEC
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ 首都( ルサカ )から 北 方向 320 Km 主要都市( ンドラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NORTEC(Northern Technical College)は1959年プライベート基金により設立された職業訓練機関で、現在は国立技術専門学校である。自動車整備、電器設備、鉄鋼・溶接、コンピュータ技術等12コースがあり、長期(2年8ヶ月)および短期(1週間からの複数コース)に分かれている。現在総生徒数約1200名。1998年以降デンマークからの機材供与を受けている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昨年まで在籍していた校長はJICA研修経験があり、配属先のJICAに対する理解は深い。全般的に講師不足で、不足分は非常勤講師の雇用で補っている状態である。溶接コースには約130名受講生(5クラス)がいるが、大半の講師に実務経験がほとんどないため実習講義が充分実施されていないのが現状である。このため、実務経験豊富で講師を指導することもできるシニアボランティアが2005年に派遣が開始され、後任要請が強く望まれている。		
	2) 期待される具体的業務内容 講師として求められる活動は、 ① 受講生への鉄鋼構造力学・溶接実習指導の実施(週に12~20時間) ② 同僚およびスタッフへの機材操作・保守管理指導の実施 ③ マネジメントスタッフへのコース改善に係る助言の実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機(15)、ガス装置、ガス自動切断機、スポット・炭酸ガス・アルゴン溶接機、鋼板切断機(3)、ベンディングローラー、手動式折曲げ機、ボール盤、グラインダー、コンプレッサー、工具類		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 : 1名(男性) 指導対象者: 初級レベル(大半が高校卒)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 指導のために必要	
・溶接・製缶2級資格	理由: 指導のために必要		
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(サバンナ ) 気温( 5-35 °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号( SL 551 - 08 - D - 30 )

調査者名: 櫻井 美奈子

国名	職種 / 指導科目 (コード 3801 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 航空管制	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 航空管制			2	21 / 2
	職種(英) Flight Control 指導科目(英) AirTraffic Control			3	/

プログラム番号・名 5510000000010 プロジェクト名  
 職業訓練改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) ザンビア航空専門学校 (英語) Zambia Air Services Training Institute
	3) 任地 ルサカ州ルサカ 首都( ルサカ )から 中心 方向 0 Km 主要都市( ルサカ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1969年に設立され、南部アフリカ地域諸国の航空産業技術者養成を実施してきた機関である。同校は主に、飛行学科、工学科、地上業務学科(航空管制、気象、捜索救難、航空通信、航空安全)の技術専門分野から構成されている。航空管制部門では、ATCAインダクション、エアロドローム、アプローチノンレーダー、エリアレーダー等のプログラムを実施している。年間予算はZMK3,500,000(約US\$875,000)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任SVの任期中に日本政府の援助で購入予定の新機材(コンピュータ化された航空管制レーダーシュミレーター)が到着し、カリキュラムおよびシラバスの作成と同僚インストラクターへの指導を行う予定であったが、諸事情により購入が遅れたため後任の要請は見送っていた。今般、購入が確定し今年6月に機材が到着することが確認された。同校にはマニュアルのノンレーダー航空管制シュミレーターがあるが、コンピュータ化されたレーダーシュミレーターを指導できる人材がおらず、ボランティアの要請があがった。なお、今派遣期間中にシラバス作成と同僚インストラクターへの指導を完了することを目標としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①航空管制レーダーシュミレーターの訓練用カリキュラムおよびシラバスの作成 ②同僚インストラクターへの指導 ③受講生への講義		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SiATM社(スウェーデン) Air Traffic Control Simulator(購入予定)、PC		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚インストラクター:59歳 同専門学校には6年勤務	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由:指導上必須
・航空管制官資格	理由:指導上必須	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号( SL 551 - 08 - D - 31 )

調査者名: 櫻井 美奈子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6555 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ザンビア	職種 視聴覚教育	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 視聴覚教育			2	21 / 2	
	職種(英) Audio-visual Education 指導科目(英) Audio visual Education			3	/	

プログラム番号・名 551000000010 プロジェクト名  
 職業訓練改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training

2) 配属先名 (日本語) 計画開発局視聴覚部  
 (英語) Audio Visual Unit, Dept. of Planning & Development

3) 任地 ルサカ州ルサカ  
 首都( ルサカ )から 中心 方向 0 Km  
 主要都市( ルサカ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 JICAザンビア職業訓練拡充計画プロジェクトの一環として設立された。現在は科学技術職業訓練省視聴覚事業部で独立採算制を取る訓練実施・他校訓練支援機関である。①ビデオ制作コース②編集コース③AV機器保守管理コースの3コースを開設している。この他、視聴覚機器の貸し出し、職業訓練教育用のビデオ教材の作成・配給、テレビ番組・CM作成なども行っている。年間予算は500億クワチャ(約US\$127,000)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 過去に配属されたシニア海外ボランティアは視聴覚教育の技術アドバイザーとして活動を行い、特に女性の地位向上を目的としたビデオ制作コースを構築した。今般最新のAV機器が購入され、操作および指導できる人材が不足しているところ、ボランティア派遣の要請があがった。また、職業訓練教育用のビデオ制作やクライアントからの依頼による番組やCM制作も行っているが質の高い制作のためのアドバイスが求められている。視聴覚技術全般における技術向上に協力することで、経済的自立発展を目的とした人材育成に貢献することが期待される。現在初代短期派遣ボランティアを要請中。

2) 期待される具体的業務内容  
 ①ビデオ撮影・編集・制作用最新AV機器操作のスタッフへの指導  
 ②同機材を使ったビデオ撮影・編集・制作の生徒への指導、特に編集ソフトを使った編集指導が望まれている。  
 ③ビデオ制作の企画  
 ④マネージメントへの競争力のある質の高いビデオ制作に関するアドバイス

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PD170 DVCAM Sony Camera, DSR-250 WSL Camera, Sachtler Pedestal CI Tripods 他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:7名(編集者、カメラマン、プロデューサー)平均35歳 実務経験8年程度	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 指導上必須  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号( SL 503 - 08 - D - 01 )

調査者名: 勝矢真美

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 自動車整備	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 自動車整備			2	21 / 2
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			3	/

プログラム番号・名 5030000000003 プロジェクト名  
 職業訓練の技術向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省職業教育訓練局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Department of Vocational Education and Training
	2) 配属先名 (日本語) 自動車職業技術短期大学 (英語) Automotive Trades Technical College
	3) 任地 ハボロネ 首都( ハボロネ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年ドイツ政府の援助を受け開校、その後EUの援助により拡張し、2000年短期大学となり、現在ボツワナ最大の自動車技術教育機関として位置づけられている。学科コースには、自動車整備・自動車電装・大型重機械・工学技術整備科(溶接)・板金塗装・起業家養成のためのコースがある。学生数は約200名、講師数85名、内22名が自動車整備科、6名が自動車電装科に配置されている。年間予算は約1億6千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の日本車数は新車・中古車ともに増加の傾向にあるが、確かな技術と経験を持った技術者が不足している。講師・学生・整備士の育成のため、これまで協力隊員1名・シニア海外ボランティア2名が派遣された。前任者は、任期前半に電装部、後半に重機部での授業を担当した。また外部から持ち込まれる車両の修理補佐・助言を行った。部局間の技術的協力関係が疎弱であるため、部局間のパイプ役となってコミュニケーション強化を図った。長期的な試みとして、後任者にもそのパイプ役となることを期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 講師・学生・整備士の自動車整備技術の向上と効率的作業の実施を目指し、以下の業務を行う。 (1) 自動車整備部・電装部・重機部(発電機のモーター等)に持ち込まれる車両の修理を補佐し、整備士・講師・学生へのアドバイスを行う。 (2) 授業計画・予算計画・備品管理にかかる調整と運営を他の講師とともに行う。 (3) 自動車整備関連学科(電装・重機械を含む)の授業を受け持つ。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジンアナライザー・ホイスト・自動車電装実験室・自動車関連工具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚6名、主任(40歳・自動車工学修士卒) 学生は、就労学生であるため年齢は様々、1年のうち3ヶ月は同校で理論と実技を学び、残り9ヶ月は所属先で勤務する。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 同僚と同程度かそれ以上の経験が必要	
・2級整備士(G)	理由:		
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(サバンナ) 気温( 0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 8 月 5 日

要請番号( SL 503 - 08 - D - 05 )

調査者名: 勝矢 眞美

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 環境教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 環境教育			2	21 / 2
	職種(英) Environmental Education			3	/
	指導科目(英) Environmental Education				年 月 から

プログラム番号・名 051000000014 プロジェクト名  
 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境野生生物観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Wildlife and Tourism
	2) 配属先名 (日本語) バードライフ ボツワナ (英語) Birdlife Botswana
	3) 任地 ハボロネ 首都( ハボロネ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年設立の会員制NGOで、ハボロネとマウンに事務所を持つ。ハボロネ事務所では3名のスタッフが勤務する。ボツワナにおける鳥の保護とその生息地保護を目的に、環境・資源に係る政策分析、ワークショップ開催・参加、及び保護地管理の改善と保護地周辺に住む住民の生活質改善を図るプロジェクトを主に行っている。UNDPなどの国際機関から資金を調達し運営している。年間予算は、約2700万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員(17年度2次隊・村落開発普及員)の活動をとおり、活動資金調達のためUNDP/GEFにプロジェクト企画書が作成された。この資金を利用し国内での環境教育活動(特に学校教育との連携)を充実させたいと考えている。しかしながら、鳥と環境教育を専門とする人材不足から、具体的にどのような方法で学校教育にアプローチするかが課題となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 NGOスタッフと協力し、以下の業務を行う。 ① 同NGO、及びその他のNGOや利害関係者が関連する環境教育プログラムの再調査・分析 ② 環境教育プログラムの効果的実施方法の策定と資金調達 ③ 毎年6月実施の世界環境デーへの参加のための企画実施 ④ 同NGOが毎月行イベントでの環境教育活動の実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器(コンピュータ・インターネットアクセス・ファックス・電話など)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コンサベーション・オフィサー 29歳、生態保護修士 プロジェクト・マネージャー 31歳、 他スタッフ 25歳	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 基礎的専門知識が必要		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地況	気候(サバンナ ) 気温( 0-40 °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号( SL 524 - 08 - D - 01 )

調査者名:辻本 誠

国名	職種/指導科目 (コード 5901 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 医療機器	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 医療機器保守整備			2	21 / 2
	職種(英) Medical Instruments			3	/
	指導科目(英) Medical Instruments				年 月 から

プログラム番号・名 5240000000004 プロジェクト名  
EHPサービス提供支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) カムズ中央病院 (英語) Kamuzu Central Hospital
	3) 任地 リロングウェ 首都( リロングウェ )から 方向 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイでは、医療機器の保守管理及び修理を実施する機関として、保健省内に医療器材維持管理局があり、作業所が4カ所(リロングウェ、フランタイヤ、ゾンバ、ムズ)ある。しかしながら、資金や技術力、人材不足により十分な保守管理を行うに至っておらず、病院独自における最低限の医療器材保守・整備の必要性が高まっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 医療機器は、日本、イタリア、中国などから援助された物が多く、JICAは修理や保守管理の技術者及びユーザーを育成する為に技術協力プロジェクトを実施している。併せてカムズ中央病院における医療器材保守を目的としてシニア海外ボランティアが1名活動中である。同シニア海外ボランティアはカムズ中央病院のメンテナンス部門に属しており、継続した協力が必要との判断から本要請に至った。なお、同敷地内に医療器材維持管理局の施設もあり、整備に関する情報交換や工具や修理器材の貸出しを受けたりする事もある。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・カムズ中央病院全ての医療機器の保守管理及び簡単な修理。 ・メンテナンス技術者への保守管理方法等の指導を行う。 ・医療機器の正しい使用方法や保守管理を利用者に指導する。 ・部品調達方法などに関する助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な工具、テスター等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル メンテナンスオフィサー、1名、40代、男性(所属先責任者) メンテナンス技能者、4名、40代、男性、 電気系統の実務経験5年以上	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: ・ 専門実務経験 理由: 多種類の医療機器に対応する必要があるため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(サバンナ ) 気温( 10~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

調査者名:辻本 誠

要請番号( SL 524 - 08 - D - 02 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 3001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 鉱業	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 地質調査			2	21 / 2
	職種(英) Mining 指導科目(英) Geological Survey			3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名  
 産業振興プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 鉱業・エネルギー天然資源省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Mine, Energy and Natural Resources

2) 配属先名 (日本語) 地質調査所  
 (英語) Geological Survey Department Office in Zomba

3) 任地 ゾンバ  
 首都( リロンゲ )から 南西 方向 300 Km  
 主要都市( ブランタイヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 英国植民地時代に同国の天然資源探査を目的に設立された組織で、本部(ゾンバ)と傘下に7箇所の国内支所を有している。現在、国土全体の地質構造探査、地質図の製作出版、鉱物資源の情報管理と利用促進、地質的見地からの適切な国土利用計画の立案と策定を行う他、災害防止に関する情報提供等も行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 地質探査の現場において、助言・指導を行える人材が不足しており、若い技術者の育成が急務となっていることから、シニア海外ボランティアの要請が行われ、2007年4月から2008年1月(10ヶ月間)および2008年6月から2009年3月(10ヶ月)の期間、シニア海外ボランティア1名が協力を行っており、引き続き協力が求められている。具体的には、国内の特定地域において、石炭、金、ダイヤモンド等の鉱物資源探査業務が展開されており、これら鉱物の埋蔵が期待される地区で有用な鉱物を見出すことおよび、地質図見直し作業(古くなった地質図を現場で再点検するなど)への協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 地質調査所は2007年、ダイヤモンド賦存の可能性のある地区を選定して探査業務を実施しており、引き続き同地区近傍での探査が予定されている。地質調査では地表地質踏査、採集試料の試験室での化学分析作業以外に、よりの確で合理的な地質調査のためには、地球の種々の現象-地磁気・地電流・重力の差・地震動等の異常を捕らえて鉱物や地質の構造を判定する物理探査の総合的な判断が求められており、これらを総合判断出来る人材育成が求められている。併せて、技術的な内容に加え、事前業務の段取り、現場での日常業務の処理の仕方等への助言、指導も行う。また、リモートセンシング技術を利用した資源開発が南部アフリカ全体で計画されており、同技術への協力も期待されているが、現状では画像を含め、関連する機材等も一切ない状況である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 鉱物探査等に必要基本的工具類一式(ハンマー、ルーペ等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 同僚、地質技術者、大卒、30代、経験10年程度  
 その他として数名の地質補助員や物理探査技術者もいる。

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ○ ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由: 同僚等が全て大卒であるため。	
経験理由: 限られた機器、予算等での活動が期待されるため。	
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(サバンナ ) 気温( 10~30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

要請番号( SL 303 - 08 - D - 01 )

調査者名: 山本ファン・カルロス

国名	職種/指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 廃棄物処理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 3R推進			2	21 / 2
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) 3R promotion			3	/

プログラム番号・名: 環境管理・廃棄物  
 プロジェクト名:

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 環境・持続的開発庁  
 (受入機関名)(英語) Secretariat for environment and sustainable development

2) 配属先名 (日本語) Generacion PAR 財団  
 (英語) Generacion PAR Foudation

3) 任地 ブエノスアイレス市内  
 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 0 Km  
 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 本NGOは、都市生活廃棄物の分別の促進活動からア国にて1992年に発足した15歳までの若者を中心とした市民参加運動のネットワーク「エコ・クラブ」(国内で120、全世界で400グループ以上)から派生したNGOであり、政府機関、民間企業、NGO、一般市民に対し、3R普及センターの設立を目指し、3Rの推進に向けた教育・啓蒙・普及活動を実施中。主要収入源は、政府機関、民間企業からの拠出金。約10名で活動。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 これまで、3Rの推進活動を実施してきたが、理事長が本邦研修に参加し、我が国の循環型社会形成推進計画における3R推進の位置付けに注目し、3Rへのより体系的な取り組みや国民運動の重要性を認識し、活動の高度化に取り組んでいる。

2) 期待される具体的業務内容  
 3R普及計画のレビュー・推進への支援  
 サービス部門への3R導入の支援  
 3R活動の成果の測定(CO2削減量換算)  
 現地のニーズに応じた3R推進マニュアルの作成支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 一般OA機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 理事長:20代男性(大卒)、副理事長:50代女性(大卒)  
 スタッフ:30代助成2名、20代男性1名  
 教育、コミュニケーションに関する専門性は高いが、環境技術に関するレベルは、比較的低い

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: B)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 業務遂行上必要である。  
 理由: 業務遂行上必要である。  
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

N

概地況域

気候(温暖 ) 気温( 3~35℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 5 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 02 )

調査者名:羽根岡桂子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 品質管理(ラマタンサ)			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	21 / 2	
指導科目(英) Production Development	3	/				

プログラム番号・名 中小企業・地域経済活性化プログラム  
 プロジェクト名 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ラマタンサ市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of the city of La Matanza
	2) 配属先名 (日本語) 品質管理促進支援室 (英語) Agent of the production development in La Matanza
	3) 任地 フェノスアイルス州ラマタンサ市 首都( フェノスアイルス市 )から 南西 方向 20 Km 主要都市( フェノスアイルス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラマタンサ市は首都圏における第2の都市(人口約180万人)であり、製造業分野(繊維、皮革、自動車部品など)の零細・中小企業が密集している地域である。配属先はラマタンサ市とその周辺地域零細・中小企業の品質管理・競争力強化のための企業診断・評価・改善指導などを実施しており、それら企業の業績向上を元に地元経済活性化を意図して2004年に設置された。(予算約167000米ドル/年)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先には2006年10月～2008年10月までの2年間、初代品質管理SVが派遣され、地元企業巡回指導、地元商工会議所におけるKAIZENセミナーなど有効な活動を展開している。やはり経営改善・品質管理における日本方式には関心が強く、多くの地元企業経営者からSVによる直接指導の要請がある。SV配属前は配属先の指導に対して懐疑的であったが、配属後は徐々に彼らの関心を引き出すことができるようになった。初代SVは地元企業関係者の効率的な企業経営や品質管理の重要性について興味関心を喚起することに重点を置き、ある程度の成果を収めているため、次のステップへの継続した協力として今回のSV要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①ラマタンサ市及びその周辺地区の零細・中小企業に対する企業経営調査、評価、それに基づいた経営指導を行う ②経営指導が適正に実施されるよう定期的な巡回指導サポートを行う。 ③地域の商工会議所や大学などで日本式経営・品質管理(KAIZEN、5sなど)に関するセミナー、講演などを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プロジェクター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ2名 男性 50歳代後半 コーディネーター	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ スペイン語 (レベル: B)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:理論的裏づけができることが必要			
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由:業務遂行上必要			
	・中小企業経営診断経験	理由:具体的・実際の指導が必要			
・製造業での実務経験	理由:具体的・実際の指導が必要				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					

概地況	気候(温帯 )気温( 0-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 6 月 14 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 03 )	調査者名: 山本 パトリシア
------------------------------	----------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 1903 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼンチン	職種 農業生産技術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 ランのバイオテクノロジー			2	21 / 2	
	職種(英) Agricultural technology 指導科目(英) Biotechnology of Orchidaceae			3	/	

プログラム番号・名 中小企業・地域経済活性化	プロジェクト名
---------------------------	---------

1) 受入省庁名(日本語) 国立北東大学農学部  
(受入機関名)(英語) National University of Nordeste, Faculty of Agronomy

2) 配属先名 (日本語) 北東植物研究所  
(英語) Institute of Botanic of Nordeste

3) 任地 コリエンテス州コリエンテス市  
首都( ブエノスアイレス市 )から 北東 方向 940 Km  
主要都市( コリエンテス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
北東植物学研究所は、1977年、国立北東大学と国立科学研究審議会との協定に基づき同大学の農学部内に設置され、分類学、遺伝学、植物解剖・生理学の研究室からなっている。また、同大学は当国北部において最も大きな植物学専門図書館と植物の乾燥標本を有している。研究者50人、研修員20人、技術スタッフ20人を擁し、2008年の活動予算は約6,000米ドルである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
当国北東部は隣国ブラジル・パラグアイ南部と国境を接し、気候的には亜熱帯、温帯を併せ持つ、ランを含む多様な植物資源の宝庫である。当地の花弁業界におけるラン栽培は、統計にのらないほどの小規模栽培農家によって実施されており、古来からある伝統的な品種を栽培しているが、その収入は伸び悩み、当国南部との収入格差は拡大の一途を辿っている。このような小規模農家の自立発展を目指し、要請機関はより付加価値の高い新品種作りを求めて、同州の在来種を活用した新たなハイブリッド種の生産に向けた研究を積極的に実施しようと努力している。この研究推進のための人材育成を期待され、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
①配属先の研究者、スタッフに対し、バイオテクノロジー(組織培養、冷蔵保存等)を用いたランの生産技術に関する研修を実施する  
②生産者を対象にしたランの栽培管理に関する研修を実施する  
③バイオテクノロジーを用いたラン栽培に必要な設備などについて助言する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
バイオテクノロジーの研究を実施できる装置(クリーンベンチ、蒸留水製造装置、オートクレーブ、シェイカー、フリーズ、培養室、天秤、顕微鏡、実体顕微鏡、温室等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
男女の農学技師。年齢30~50歳

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: B)  
□ スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由: 研究機関のためCPのレベルが修士以上であるため

・学歴 修士 農学  
・経験 指導経験 10年以上  
理由: 業務遂行上必要

・ バイテク実務経験  
理由: 業務遂行上必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地域 気候(亜熱帯) 気温( 10~40 ) °C位 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
水道(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 14 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 04 )

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種/指導科目 (コード 2501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 化学・応用化学 指導科目 芳香植物精油抽出	●新規 ○交替 代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Extraction of Essence Oil of Aromatic Plant			2	21 / 2
				3	/

プログラム番号・名 中小企業・地域経済活性化  
プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立サンルイス大学 (受入機関名)(英語) National University of San Luis
	2) 配属先名 (日本語) 科学・生化学・薬学部 (英語) Faculty of Chemistry, Biochemistry and Pharmacy
	3) 任地 サンルイス州、サンルイス市 首都( ブエノスアイレス )から 北西 方向 900 Km 主要都市( サンルイス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立サンルイス大学は自然科学・数学、人間科学、工学・経済、化学・生化学・薬学の4学部を有し、学生数約1万人である。配属先の芳香植物エッセンス生産課程は化学・生化学・薬学部の一課程として2004年に開講された。過去にJICAシニア海外ボランティア(芳香植物栽培:05.04~06.04)が派遣されている。http://www.unsl.edu.ar/index.html

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サンルイス州は、製造業と豊富な自然資源を利用した観光業が主な産業となっており、こうした州の経済成長と人口増加から、教育機関等では産業に関連する短期課程の導入が急務とされている。同州のメルロ地区は海拔1000mの高原気候であり、観光産業とともに薬草等の芳香植物栽培に適した土壌、気候条件のため、地域の需要に沿った2課程を2004年から開講した。芳香植物エッセンス生産課程は、その一つであり栽培からエッセンス抽出までの精油全般にわたる。過去に芳香植物栽培のSVが派遣され、課程も順調に展開されているが適切なエッセンス抽出技術、抽出エッセンスの品質分析、および国際市場の動向についての支援が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①メルロ地区の芳香植物からの適切なエッセンス抽出技術および手法の指導 ②精油の薬品、食品等としての最新の活用方法に関する知識の普及 ③国際的な品質規準に沿った分析手法の指導 ④商業価値のあるエッセンス生産に必要な技術の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPLC、クリーンベンチ、遠心分離器などの実験機器		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性4名、化学者、生物化学者(有機化学学科の教員)40~55歳	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由:	・学歴 大卒 化学
経験理由:	・経験 実務経験 10年以上
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地域	気候(温帯 ) 気温( 0~35 ) °C位	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 6 月 19 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 05 )

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種/指導科目 (コード 8002)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼンチン	職種 環境行政	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 自然保護区管理			2	21 / 2	
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Management of Natural Protected Area			3	/	

プログラム番号・名 3030000000008 プロジェクト名  
 自然資源保護プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) ネウケン州環境庁  
 (受入機関名)(英語) Undersecretary of Environment of Province of Neuquen

2) 配属先名 (日本語) 自然保護区管理局  
 (英語) Direction of Natural Protected Area

3) 任地 ネウケン州ネウケン市  
 首都( ブエノスアイレス市 )から 南西 方向 1500 Km  
 主要都市( ネウケン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 20 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ネウケン州は11ヶ所の州立自然保護区を有しており、州の生物多様性保全と地域文化保護のため、天然資源の管理を強化している。そのため、自然保護区管理局には10名の専門家(生物学、観光学、林学、農学、教育等)及び12名のレンジャーが勤務している。2004年にJICA短期専門家派遣があり、管理政策について技術指導を行った経験がある。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同州における天然資源保護問題には、無計画な人的活動がマイナス要素として強く影響し、資源の持続的利用に支障をきたしつつある。州政府はその天然資源利用について具体的アクションを起こすため、2007年12月にトロメン並びにドムジョ保護区の総管理計画立案を計画した。本計画を実施するためには、農家、教員、観光業関係者など地域住民の自然環境保全に対する認識を高め、積極的に参加させることが不可欠である。要請機関は、住民参加型の自然保護区管理方法の計画立案、モニタリング、評価等について実施経験がないため、適切な指導を期待してSVの要請を提出した。

2) 期待される具体的業務内容  
 ① ドムジョ及びトロメン州立保護区の住民参加型管理計画を作成するためのアセスメント調査を含めた助言・指導  
 ② 参加型管理計画立案に必要な手法等の技術指導  
 ③ プロジェクトのモニタリング・評価手法の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 パソコン、プリンター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 男女の生物学者、林学技師、及びレンジャー(年齢20~50歳)

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 理由:  
 理由:

・学歴 大卒 環境科学  
 ・経歴 実務経験 10年以上  
 ・参加型管理計画の経験者  
 ・モニタリング、評価手法の経験者

活動用交通手段の必要性

研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概況

気候(寒冷 ) 気温( 0~25℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 19 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 06 )

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 水産資源管理 (コード 1801 )	●新規 ○交替 代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水域資源環境評価			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Fishery Resource Management 指導科目(英) Evaluation of Aquatic Environment			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 3030000000008 プロジェクト名  
 自然資源保護プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ネウケン州環境庁  
 (受入機関名)(英語) Undersecretary of Environment of Province of Neuquen

2) 配属先名 (日本語) 水生生物センター  
 (英語) Aquatic Biology Center

3) 任地 サン・マルティン・デ・ロス・アンデス市  
 首都( ブエノスアイレス )から 南西 方向 1500 Km  
 主要都市( ネウケン市(州都) )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は当国南部パタゴニア地域のラン国立公園内にある。サケマス類産卵期の密漁・ラーカ湖の水質汚染によるサケマス類資源の減少を危惧し、2000年に近隣市のサン・マルティン・デ・ロス・アンデス市に水車式の捕獲装置を設置、水車式サケマス類捕獲センターとして、ラーカ湖の資源回復及び環境教育を実施している。同地域のサケマス養殖では、1988~1996年に亘ってJICA技術協力を実施した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 人口約3万人のサン・マルティン・デ・ロス・アンデス市はアンデス山脈の麓に位置し、主要産業は冬季にはスキー、夏季にはスポーツフィッシングといった観光業である。その観光の目玉であるラーカ湖(5,200ha)は密漁並びに富栄養化・汚水の流入により水質が悪化し、資源が減少してきたことから、人工孵化を行うための親魚(サケマス)の捕獲装置を設置した。年間約1400尾の親魚から人工採卵し、孵化後、50万尾の稚魚を放流している。ラーカ湖の魚類相の資源評価をもとに資源管理計画を立てることが急務となっているが、資源調査を実施するための適切な技術が確立されていないことから、本要請があげられた。

2) 期待される具体的業務内容  
 ①湖沼の水質調査・評価  
 ②魚類の生物特性調査  
 ③天然餌料の調査  
 ④水底生物(ベントス)活用評価(構成及びバイオマス等)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 ゴムボート、天秤、酸素計、DOメーター、等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 スタッフ 男女3名、30~50歳代、大学卒(養殖学、生物学、農学士)

5) 業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴 大卒 環境科学 学歴理由:  
 経験 実務経験 10年以上 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(寒冷 ) 気温( 0℃~25℃ ) 電気( 安定 不安定 なし )  
 水道( 安定 不安定 なし )

電話( インターネット可 通話可 不良 なし )



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 07 )

調査者名: 池田時夫

国名	職種/指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 環境教育	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 環境プロジェクト運営			2	21 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英) Asesoramiento en proyectos ambientales			3	/

プログラム番号・名: 環境管理・廃棄物  
 プロジェクト名:

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) エスパシオ・ヴェルデ財団 (受入機関名)(英語) Fundacion Espacion Verdes
	2) 配属先名 (日本語) エスパシオ・ヴェルデ財団 (英語) Fundacion Espacion Verdes
	3) 任地 プエノスアイレス市内 首都( プエノスアイレス市 )から 北西 方向 0 Km 主要都市( プエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は環境破壊が増大している現状から、教師や一般市民に対し、都市環境問題や自然環境と地域の生態系破壊問題を解決するその方策と理解の普及を目的として、1991年に設立されたNGOである。主な活動は都市環境汚染、自然資源、緑地などの動植物の保全とその調査などがある。年間予算は33,000ペソである。(11,000米ドル)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在は、三井環境基金から財政的な支援が認められ、そのプロジェクトは3年間であり基金は3000万円である。具体的な3年間の活動方針、活動計画の策定を行っている。また、就学前児童から中学・高校生までを対象とした環境教室(緑の教室)の実施を行うための先生のリクルートなど、組織の体制確立に向け努力中である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 環境教育プロジェクトへの助言 2. 財団助成金獲得のための国内企業及び国際機関等へのプレゼンテーション実施の際の助言、協力 3. 組織基盤の確立のための種々な助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般OA機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理事長:50代女性(大卒) スタッフ:30代女性1名、20代男性・女性各1名 教育、コミュニケーションに関する専門性は高いが、環境技術に関するレベルは、比較的低い	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ スペイン語 (レベル: B)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 業務遂行上必要である。 理由: 業務遂行上必要である。		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地況	気候(温暖 ) 気温( 3~35℃位 ) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	





平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 08 )

調査者名: 木田克人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 環境行政 (コード 8002 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 交通環境管理			2	21 / 2
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Environmental for Public Transportation			3	/
					年 月 から

プログラム番号・名 3030000000006  
 環境・廃棄物対策プログラム

プロジェクト名 公共交通における環境規制の提言

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ブエノスアイレス市公共サービス独立機関 (受入機関名)(英語) Organization of Public Service for City of Buenos Aires
	2) 配属先名 (日本語) 運輸・交通・コンセッション部門 (英語) Area of Transportation, Traffic, and Concession
	3) 任地 ブエノスアイレス市内 首都( ブエノスアイレス市内 )から 南西 方向 0 Km 主要都市( ブエノスアイレス市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はEURSCABA(ブエノスアイレス市(以後「ブ」市)公共サービス管理機関)といい、「ブ」市による公共サービスの質を管理する機能を有している。管理対象としては法の遵守、公共サービスの安全面・衛生面・品質・持続性等、契約・許可・認可等、サービスに対する評価等、そして公共交通機関の環境管理等が含まれ、「ブ」市に政策立案や管理、サービス制度などの提案をすることとされている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の運輸・交通部門の業務は公共交通機関の環境管理である。EURSCABAが関係する公共交通機関には路線バス、タクシー、地下鉄、スクールバスなどがあるが、排気ガスや騒音が大きな問題になっており、これらの分析、環境への影響評価や国内外の規制を参照してより上位の規制に適合できるような計画を提案することが求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 SVには工学か経済学に詳しく上述の課題に対して挑戦する意思を持つ人物が求められており、EURSCABAの運輸・交通部門に対して、上記分析、影響評価、計画立案に対する助言や補助を行う。また、関係する組織や国際機関とのネットワークを構築し、交通環境管理に関する最新の情報と技術を配属先に提供することも期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ3名 女性 公共交通の博士 30歳代前半 女性 公共交通の修士 女性 社会学の修士
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ スペイン語 (レベル: B)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:理論的裏づけができることが必要
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由:業務遂行上必要
・公共交通政策立案経験	理由:具体的・実地的指導が必要	
・交通環境管理経験	理由:具体的・実地的指導が必要	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温帯 ) 気温( 0-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 09 )

調査者名: 山本ファン・カルロス

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼン チン	職種 輸出振興 (コード 8401 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 輸出振興			1	21 / 1	21年4月 から
	職種(英) Export promotion			2	21 / 2	
指導科目(英) Export Promotion	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名 中小企業・地域経済活性化プログラム				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) チュブ州貿易・観光・投資省 (受入機関名)(英語) Ministry of Trade, Tourism and Investment, Chubut Province
	2) 配属先名 (日本語) 貿易局 (英語) Under-secretariat of Trade
	3) 任地 ラウソン市(州都) 首都( ブエノスアイレス市 )から 南方 方向 1,300 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 15 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パタゴニア地域に属するチュブ州(面積:22.5km <sup>2</sup> 、人口:約50万人)は、原油、アルミ、水産物の輸出を中心に、当国の主要輸出州の1つである。貿易・観光・投資省は、貿易局を通じ輸出産品の多様化と高付加価値化、輸出先市場の多様化に向け、国際フェアへの参加、使節団の受入、民間部門への市場情報の提供、輸出コンソーシアムの形成支援、専門人材の育成等、一連の輸出振興に関連する業務を実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アジア市場を対象とした輸出産品の多様化と高付加価値化ならびに輸出先市場の多様化を実現するためには、新規輸出産品の開発(グルメ食品、有機農産物等)、新規輸出市場開拓に向けた官民両部門の人材育成が必要となっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下のテーマに関する技術指導: <ul style="list-style-type: none"> <li>輸出振興に必要な情報整備</li> <li>輸出ポテンシャルの高い産品の発掘とこれらのSWOT分析</li> <li>新規輸出市場の開拓手法</li> <li>民間部門及び政府関係者を対象とした人材育成計画の策定(貿易実務、プロモーション活動実務等)</li> </ul>	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 汎用OA機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長以下約20名(30年代大卒者) 平均経験年数5年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(寒冷 ) 気温( -8~33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄  
 受験番号  
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 6 月 5 日

要請番号( SL 303 - 08- D - 10 )

調査者名:羽根岡桂子

国名	職種 / 指導科目 (コード 7502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼンチン	職種 野球 指導科目 野球	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Baseball 指導科目(英) Baseball			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名  
 プログラム外  
 プロジェクト名 青少年育成

1) 受入省庁名(日本語) 首都野球連盟  
 (受入機関名)(英語) Metropolitan Baseball league

2) 配属先名 (日本語) 首都野球連盟  
 (英語) Metropolitan Baseball League

3) 任地 ブエノスアイレス州ブエノスアイレス市  
 首都( ブエノスアイレス市 )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先はブエノスアイレス州内の野球チームを統括する機関で、現在16チームが所属し、国際・国内大会を含めた各種大会運営を始め、関係者・選手育成に尽力している。アルゼンチンの野球人気を回復するため、同配属先がリーダーシップをとり、アルゼンチン野球連盟と協力して、組織強化・選手強化・底辺の育成などを含めた野球界の盛り上げを図り、且青少年健全育成、パンアメリカン地区内の交流に資することを目的としている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 アルゼンチン野球界では人事・運営面でトラブルが続く、国際・国内大会も運営できない状態が続いた。この状態を打開すべく、新連盟役員が日本野球を高く評価し、日本人指導者派遣を強く望んでいる。JICAボランティアによる野球指導については、  
 ①日本語同様、日本のプレゼンスが高い②大会・指導などを通じて、広く当国内にJICAボランティアの存在をアピールできる  
 ③青少年にドラッグ被害が蔓延し、深刻な社会問題になっている当国において、スポーツ指導を通じた青少年健全育成に貢献できる、④パンアメリカン大会を復活させ、同地区内選手・関係者の交流を図る、など多くのメリットが考えられ同要請に繋がった。

2) 期待される具体的業務内容  
 ①同連盟の選抜チーム(15~18歳、40人程度)への技術・メンタル(規律含む)指導  
 ②同連盟所属の各チームへの巡回技術・メンタル(規律含む)指導  
 ③同連盟関係者への大会(国内・国際)運営指導  
 ④同連盟の組織強化全般(組織運営、指導技術、審判技術などの指導)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 野球関連用具全般

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 連盟事務局関係者 男性6名 40代~60代  
 CP 野球指導者1名 男性 20代  
 選抜選手 男子 15-18歳 40名程度  
 その他16チーム選手

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: B)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 関係者がほとんど男性であるため  
 学歴理由:  
 ・経験 指導経験 10年以上 経験理由: 業務遂行上必要  
 理由: 業務遂行上必要  
 ・競技経験 理由: 業務遂行上必要  
 理由: 業務遂行上必要  
 ・連盟組織・大会運営経験

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輦  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 11 )	調査者名: 池田時夫
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 6751 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 生産管理			2	21 / 2
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Control and TQM			3	/

プログラム番号・名: プロジェクト名 中小企業・地域経済活性化プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立技術大学チュブ校 (受入機関名)(英語) National Technological University, Chubut
	2) 配属先名 (日本語) 国立技術大学チュブ校 (英語) National Technological University, Chubut
	3) 任地 プエルト・マドリン市 首都( ブエノスアイレス市 )から 南方 方向 1,300 Km 主要都市( トレレウ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立技術大学(UTN)は、1959年、既就業者の教育を目的に設立された工科技術専門の大学である。現在、全国29ヶ所の学部において、約7万人の生徒を抱えている。地方に散在する各学部は、周辺地域の産業界のニーズに応えるための人材育成、研究開発、試験分析業務も実施している。この中で、水産・漁業が密集しているChubut州に存在するChubut学部は約生徒数:600人、教官数:40人である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 新規輸出産品の教育・研究開発活動とともに、周辺の中小企業の指導に積極的に取り組んでおり、生産品質管理を中心に、品質改善・生産性向上を目指すため、生産・品質管理手法に関する教育を積極的に行うことを計画している。チュブ州は観光、羊毛生産、漁業、アルミニウム関連工業、石油精製等の工業が盛んである。国立技術大学の卒業生にも各工業分野における品質管理の一般的な知識が要求されているため、SVの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教官、学生及び産業界関係者向けの品質管理導入に係わる講演 2. TQMに関する教材紹介及び統治に合った教材の作成(QC7つ道具、QCサークル、品質保証、戦略的工程管理) 3. 品質・生産管理手法の指導者育成 4. 品質監査に係わる助言・指導		
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン等OA機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大学教授1名(50才)、助手、大卒(23~28才)及び企業経営者	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ スペイン語 (レベル: B)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 修士 工学	性別理由: 学歴理由: 大学内で講義をすることがあるため
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 中小企業を訪問し実務経験に基づき指導するため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(寒冷 ) 気温( -10~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 12 )

調査者名: 佐竹アルシーデス

国名	職種 / 指導科目 (コード 2103 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼンチン	職種 金属加工	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 製鋼			2	21 / 2	
	職種(英) Metalworking 指導科目(英) Metalworking			3	/	

プログラム番号・名 3030000000001

プロジェクト名 製鋼技術指導者育成

中小企業プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) アルゼンチン鉄鋼協会 (受入機関名)(英語) Argentina steel institute.		
	2) 配属先名 (日本語) アルゼンチン鉄鋼協会 (英語) Argentina steel institute.		
	3) 任地 ブエノスアイレス州サンニコラス市 首都( ブエノスアイレス )から 北西 方向 260 Km 主要都市( ロサリオ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1972年に製鉄企業5社が中心となって設立され、主に製鉄企業の研究所として、鉄または鋼の引張試験、曲げ試験、絞り成形性試験、硬度試験、等々諸試験を行っている他、人材育成(製鉄所で働くための製鉄技術、鋳物、屈折計、等の基礎知識の訓練)、サービスラボ(第三者に対する化学分析、物理実験、環境問題等の試験研究)、企業サービス(セミナー会議、短期研修等)等を行っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の製鉄業では、年間200万トンの鋼鉄を製造しているが、最近国内での消費および輸出のため、この鋼鉄の需要が高まっており、現存の製鉄所において生産の増加が求められている。現在、鋼鉄の原料である銑鉄(鉄鉱石およびコークスを高炉に装入して作られたもの)を転炉に装入し、酸素を送風して脱炭、脱燐他、鉄の中の不純物を取り除いて鋼鉄を製造している。しかし、転炉には約80%の銑鉄(残りの20%は脱炭等のため鉄屑を入れている)しか装入できないので、非常に効率が悪い。そのため、生産量を増やすための研究が積極的に行なわれており、日本の新しい製鋼技術を導入したいとすることから、本要請があげられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先では、多種に渡る試験研究を行っている(鉄または鋼の引張試験、曲げ試験、絞り成形性試験、硬度試験、等々)ので、これら研究への助言を行う他、配属先を構成する各企業を巡回し、製鉄・製鋼技術について、指導・助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験研究用に設置されている機材。高炉Astro2000、高炉Lindberg、LecoAF400、電気顕微鏡、分光器、その他。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工業機械技師及び技術者6名、技術水準は高い。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	・ 製鉄業従事経験20年 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地況域 気候(温暖 ) 気温( 5~35℃位 ) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 13 )

調査者名: 山本パトリシア

国名	職種 / 指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 廃棄物処理 指導科目 都市廃棄物処理	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Waste Treatment			2	21 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 3030000000006 プロジェクト名 廃棄物対策  
 環境・廃棄物対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) チャスコムス市役所 (受入機関名)(英語) Chascomus municipal office			
	2) 配属先名 (日本語) 企画開発局 (英語) Department of project planning			
	3) 任地 プエノスアイレス州チャスコムス市 首都( プエノスアイレス )から 南東 方向 120 Km 主要都市( プエノスアイレス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チャスコムス市はチャスコムス湖畔に位置し、人口3万4千人、主な産業は、農牧業、観光、金属工業、繊維となっている。配属先では環境関連プロジェクトのひとつとして都市廃棄物処理を取り上げ、公共事業局とともに実施している。受入省庁の職員数は1300名、2006年度予算は35万ペソ(約11万7千ドル)。なお、JICA技術協力プロジェクト「ベヘレイ増養殖開発研究(~2005)」のサイトが同市に置かれていた。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国におけるゴミ処理の40%が衛生埋立とよばれる特殊ビニールにて底面処理を施した野外処理場への投棄となっており、他60%はオープンダンプとなっている。同市では1日約30tの都市ゴミが排出されており、それらはオープンダンプ(野外廃棄場に投棄)であるため、環境汚染が憂慮されている。2006年3月まではゴミ分別など何ら処理を行わないまま投棄されてきたが、現在では衛生埋立を導入した。しかし、廃棄物による土壌汚染が懸念されていることから、現状調査および土壌汚染を最小限に食い止めるための計画策定・実施に協力が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 - 野外廃棄物処理場の改善計画策定への助言 - 上述の改善計画に関連する諸問題への助言 - 上述の改善計画に関連した環境教育計画策定への助言			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企画開発局スタッフ16名 同僚4名(男性3名、女性1名、建築士、都市計画博士など大卒、20~40歳代)	5) 業務使用言語 ○ 英語 ( ) ● スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ スペイン語 (レベル: B)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・ 最終処分場技術知識 理由: 現場経験が必要のため。 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概 地 況 域	気候(温暖 )気温( 5~35℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

調査者名: 山本パトリシア

要請番号( SL 303 - 08 - D - 14 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 食品残留農薬検査			2	21 / 2
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing			3	/

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名 中小企業再生  
 中小企業プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院  
 (受入機関名)(英語) Nacional Institute of Industrial Techonology (INTI)

2) 配属先名 (日本語) ケージョセンター  
 (英語) INTI-Cuyo

3) 任地 メンドーサ州メンドーサ市(州都)  
 首都( ブエノスアイレス )から 西 方向 1080 Km  
 主要都市( メンドーサ市内 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 国立工業技術院(INTI)は、工業分野における品質改善、生産性向上はじめ、食品品質管理、度量衡、環境対策などについて、技術指導や研究・分析を行っており、ケージョセンターはその地域センターのひとつである。当国ケージョ地方を担当している。配属先である果実野菜センターでは、域内の農産加工業に対し、主に農薬分析サービス提供を行ってきたが、新技術の導入推進などの事業内容の更なる充実を計画している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ケージョ地方の主な農産加工業はワイン、オリーブ、加工用トマト、ドライフルーツなどとなっている。配属先では、農薬の各種分析を行っており、近年ではGlifosato(大豆用除草剤)、Imidacloprid、Paraquatなど新種農薬が出回っているが、これら新種農薬の残留物分析については行われていない。試験室にはガスクロをはじめとした分析機器を設置しているが、これら新種農薬分析に関する適切な実験手法などの知識、経験が不足していることから、協力が求められた。配属先では農産製品の市場性を高めるとともに、環境にも配慮することを目的に、食品残留農薬に関する指導者育成を目指している。

2) 期待される具体的業務内容  
 新種農薬分析の新技術指導と農薬使用による諸問題の解決策や国際規格に準拠した加工過程における農薬汚染削減対策に関する助言、指導が求められている。  
 - 農薬(Glifosato、Imidacloprid、Paraquat、Azoxistrobin、Cihexatinなど)の分析に関する新技術の指導  
 - 試験室スタッフの育成  
 - 食品残留農薬の国際規格に準拠した農薬汚染削減に関する地域の試験所や企業に対する指導、助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 各種分析機器(ガスクロマトグラフィーGC/MS、GC/ECD/NPD、液体クロマトグラフィーHPLC/FLD/DADなど)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 所長(男性)ほかスタッフ約30名  
 試験室スタッフ8名

5) 業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ スペイン語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: A)  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 ・ 食品の農薬分析経験 理由:  
 ・ 博士(化学又は農学) 理由: 指導者を育成するため高度の学歴が必要

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 有  無  車輦  単車  自転車

概地況 気候(温暖 ) 気温( 5~35℃位) 電気 安定  不安定  なし  
 電話 インターネット可  通話可  不良  なし 水道 安定  不安定  なし



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 15 )

調査者名: 山本パトリシア

国名	職種/指導科目 (コード 1004 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 果樹栽培	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 熱帯果樹栽培			2	21 / 2
	職種(英) Fruit Growing			3	/
	指導科目(英) Fruit Growing				年 月 から

プログラム番号・名 3030000000005

プロジェクト名 小規模農家支援

地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) フォルモサ州 (受入機関名)(英語) Province of Formosa
	2) 配属先名 (日本語) 有用農業技術センター (英語) Agricultural technology center
	3) 任地 フォルモサ州フォルモサ市(首都) 首都( フェノスアイレス )から 北 方向 1200 Km 主要都市( ミシオン・ヌカアグレ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州政府は、州内各地に適した農法が確立されたことにより、フォルモサ中西部開発計画を立案した。その計画は、州内3ヶ所に農業技術確認センターを設置し、各センター所管地域の生産者を対象に良品種の導入にかかわる人材育成、試験栽培、加工と流通および普及に関連する技術指導を目的としている。予算:900千ドル

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は2005年に設立され、現在インフラ(実験室、圃場、倉庫など)を整備中である。所管地域はフォルモサ市から北へ200kmの地域であり、バナナおよびマンゴ栽培地域に位置しているが、十分な栽培技術とポストハーベスト・包装に係る技術を有していないため生製品の競争力は低いと言わざるを得ない状況にある。本地域は亜熱帯地域であり、雨量は年間1000mmであることから、州政府は気候条件を考慮しながら新たな付加価値のある熱帯果樹(ルパイヤ、パイナップル、ピワ、グアバなど)の生産地域に改革することを優先的政策として取り組んでいることから、協力が求められた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①地域の立地条件に適した作物の選択に関する助言 ②各作物による試験栽培の計画立案 ③各種の栽培方法、灌水法、害虫のコントロール法、収穫法等に関する技術指導 ④ポストハーベストに関する技術指導 ⑤マニュアル作成にかかる指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農機具類		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒2名(男性、40~50代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜熱帯 )気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 16 )  
 調査者名: 山本パトリシア

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼンチン	職種 養殖	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 海水魚養殖(貝類)			2	21 / 2	
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Fish Culture(shellfish)			3	/	

プログラム番号・名 3030000000005  
 地域経済活性化  
 プロジェクト名 小規模農家支援

1) 受入省庁名(日本語) 国立パタゴニア大学  
 (受入機関名)(英語) Patagonia national university

2) 配属先名 (日本語) 国立パタゴニア大学  
 (英語) Patagonia national university

3) 任地 チュブツ州コモドロ・リバダビア市  
 首都( ブエノスアイレス )から 南 方向 1720 Km  
 主要都市( ラウンソン市(州都) )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先はパタゴニア地域の社会経済開発に向けた高等教育機関として、人材養成、研究及び普及を行なうとともに、産業界への指導業務も実施している。当該分野は大学の優先的な課題であり、年間予算は約6万ドル、既に貝類(ムール貝)の生物・生態的研究、海藻の生態研究などを実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先が位置するC.リバダビア市の人口は約22万人であり、主な産業は石油の抽出及びサン・ホルヘ湾での漁業(特にエビ、カニ、イカ、メルルーサ)である。漁業では、メルルーサ及びエビは天候、乱獲による資源の減少により捕獲量が安定していない状況である。近年では貝類(ムール貝)の海水養殖を5件の業者が5ha程度の面積で生産を開始している。なお、貝類のみでなく輸出を目指した魚類(リング、ミナミアシナガダラ等)の生息地域であることから、資源の保全も考慮した養殖も可能である。しかし、本地域での新事業であるため、大学における海水養殖センター設計に関するノウハウも経験がないことから、本要請があげられた。

2) 期待される具体的業務内容  
 - 価値ある魚類の養殖に関連する知識移転  
 - 魚類設定によりパイロット的な養殖試験の計画立案  
 - 種苗生産技術の指導  
 - 生物餌料生産技術の指導  
 - 二枚貝の養殖方法(特につるし養殖)に関する指導  
 - 養殖技術の比較試験に関する指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 ゴムボート等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 生物学者 男女4名、30~60歳代、大学卒(海洋学系)

5) 業務使用言語  
 英語  
 スペイン語

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: A)  
 スペイン語 (レベル: B)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 ・ 海面養殖場設計の経験 理由:  
 ・ 貝類養殖の経験 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輦  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(寒冷 ) 気温( 0~25℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 18 )

調査者名: 山本パトリシア

国名	職種 / 指導科目 (コード 1201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 農業土木 指導科目 農地保全管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英) Agricultural Civil Engineering			2	21 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 3030000000008 プロジェクト名 自然環境保全  
 自然資源保護プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院  
 (受入機関名)(英語) Nacional Institute of agricultural technology

2) 配属先名 (日本語) コリエンテス農牧試験場  
 (英語) Agricultural Experiment Station of Corrientes

3) 任地 コリエンテス市近郊  
 首都( ブエノスアイレス )から 北東 方向 800 Km  
 主要都市( コリエンテス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 国立農牧技術院は、天然資源と環境を保全しながら、地域の産業開発に関する農牧業の研究開発・人材育成活動と生産者への普及業務を実施している。そのうち、配属先であるコリエンテス試験場は地域の主な産業である畜産、稲作、林業及び植林に関する研究開発及び普及を行っている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 コリエンテス州は、面積約9百万ha、人口約100万人規模で、第一次産業が主体であり、天然草地での肉牛の放牧面積620万ha、松及びユーカリの造林面積31万ha、水田面積8万haなどがその主な内訳となっている。特に、脆弱な生態系である湿地帯は州の総面積の26%を占めており、農業と林業の増加によって徐々に天然資源が破壊されつつある。その状況を食い止めるため、州政府は「天然資源の持続的利用を考慮しながらの州内の効果的な土地利用」に関する方針を定めたとしており、その予備調査としての環境管理に関する様々な調査・評価・測定にSVの協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 - 農業活動による生物多様性へのインパクト評価を行う  
 - 生物多様性の減少を表明するインディケータ種の選定と研究を行う  
 - 破壊されつつある生態系または種の簡易型な評価手法の開発をする  
 - 生物多様性の保全必要度合いに応じたゾーニングを行う。  
 - 保護区と農用地のゾーニングを行う。  
 - 配属先の環境分野の人材育成に貢献する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 土壌分析実験室(各種実験器具)、地理情報システム調査用機材、事務室(IT関係)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 大卒、修士号、土壌及び地理情報システム等を専門としている農学技師(30歳~50歳の男女)

5) 業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ スペイン語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:業務遂行上必要  
 経験理由:業務遂行上必要  
 理由:業務遂行上必要

・学歴 修士 業務関連分野  
 ・経験 実務経験 5年以上  
 ・農学技師

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況

気候(亜熱帯) 気温( 10~40℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 19 )

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 養殖 指導科目 冷海水養殖	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Fish Culture			2	21 / 2
				3	/

プログラム番号・名 3030000000005

プロジェクト名 地域経済活性化

地域経済活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) サンタ・クルス州経済省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economy, Province of Santa Cruz	
	2) 配属先名 (日本語) 水産港湾庁 (英語) Agency of fishery harbors	
	3) 任地 リオ・ガジェゴス市(州都) 首都( ブエノスアイレス )から 南 方向 2600 Km 主要都市( ブエノスアイレス )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 3.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタ・クルス州は最南端の州であり、900kmの沿海を有している。主な産業は水産であり、その内、クダヒゲエビ(Pleoticus muelleri)の2006年度の捕獲量は15千トンである。州政府は沿海の水産の多様化を図り、養殖業を主要な産業として取組むこととなった。水産港湾庁は水産資源の持続的な管理に要する調査研究及び政策を実施する機関であり、海水及び内水面における養殖開発を振興する機関である。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州政府は過去から養殖の開発を考えており、パタゴニア海域に分布する在来種及び外来種2種(サーモン及びカキ)の養殖に係る実験を始めたが、多数の理由により中断又は失敗に終わった。主な弱みとしては、技術不足、商業的に関心ある種の生物的情報不足、養殖の研究に必要な施設の不足が取上げられる。2005年度より海水養殖開発計画が実施されており、その中では海水養殖に関する研究開発センターの設立が含まれている。同センターの主な目的は冷海水魚の養殖技術の開発並びに同技術の移転であるが、州内に育成された人材がいないため、SVの要請が提出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 養殖が可能な魚類(カレイ目ダルマガレイ科)、貝類(フネガイ目タマキガイ科二枚貝)の選別に必要な助言 ② 冷海水の魚類の養殖技術の開発 ③ 人工餌料の製造及び管理	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、OA器具	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 海洋学者、生物学者(女性1名、男性1名 40歳~50歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ スペイン語 (レベル: B)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由:		
学歴理由:		
経験理由: ・ 海水養殖の実務経験 理由: 新たな研究開発のため計画立案の経験者 理由:		
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		
研修等		
形態		
現職教員特別参加制度		
概地 況域	気候(寒冷 ) 気温( 0~25℃位 ) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 20 )

調査者名: 山本パトリシア

国名	職種/指導科目 (コード 1201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 農業土木	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 灌漑装置による水利用			2	21 / 2
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英) Agricultural Civil Engineering			3	/

プログラム番号・名 3030000000005 プロジェクト名 地域経済活性化

地域経済活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院 (受入機関名)(英語) Nacional Institute of agricultural technology
	2) 配属先名 (日本語) サン・フアン農業試験場 (英語) Agricultural Experiment Station of San Juan
	3) 任地 サンフアン州サン・フアン市 首都( ブエノスアイレス )から 北西 方向 1200 Km 主要都市( サン・フアン市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 天然資源と環境を保全しながら地域の産業開発に関する農牧業の研究開発・人材育成活動と共に、生産者への普及業務を実施している。サン・フアン試験場は地域の主な産業であるブドウ、オリーブ、野菜(ニンニク、玉ねぎ、トマト、メロン、ニンジン)栽培及び天然資源、灌漑、植物防除、農村開発及び農業経済に関する研究開発及び普及を行っている。気候は乾燥地帯で、年間降雨量は平均93mmである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州全体の農業可能面積は40万haで、10万haが栽培されている。主な作物はブドウが48%、オリーブ14%、野菜栽培11%、果樹が7%程度であり、全てが雪解けを利用した灌漑灌水である。しかし、不適切な水利用管理、排水施設の不整備、広範囲に土壌塩化が広がり、作物の収量が減量している。調査によると農家は不適切な灌水の頻度、過量な灌水などにより、水資源の利用は50~60%程度の利用率に留まっている。限られた水資源を農業によって浪費していることから、生活用水、工業用水が不足している。加圧式灌漑システムの技術導入による持続的水資源の有効活用について知識を得る必要が高く、本要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 -小農を対象にした点滴灌漑システムの設計に関与する。 -地域の主体作物の灌漑計画立案に関わる。 -受益者である小農も交えた参加型のワークショップ/セミナーに参加する。 -農場の従業員、生産者及び農業団体を対象にした効率的な水利用についての研修の設計に関わる。 -試験場と大学間にて開発した土壌の湿度観測センサーの設置に関わる。 -以上の活動を通し、人材育成に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 土壌・水質分析実験室、加圧式灌漑装置、執務室の器具類等		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 修士 農学	学歴理由: 灌漑技術分野の知識が求められている。
	・ 点滴灌漑の設計・利用	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況地	気候(高温乾燥 ) 気温( 平均21℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 21 )

調査者名: 池田時夫

国名	職種/指導科目 (コード 6751 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 品質管理(コルドバ)			2	21 / 2
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Management			3	/

プログラム番号・名 3030000000001  
中小企業プログラム

プロジェクト名 中小企業生産改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) Nacional Institute of Industrial Techonology (INTI)		
	2) 配属先名 (日本語) コルドバ地域センター (英語) Cordoba Regional Center		
	3) 任地 コルドバ市 首都( フェノス・アイレス )から 北西 方向 850 Km 主要都市( 市内 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はいくつかある地域センターの一つとしてコルドバ市とその周辺地域の中小企業に対し、品質管理・生産性向上、食品の品質管理、環境分野を中心とした講習会の開催や巡回指導による技術支援を行っている。また工業製品や食品の科学的、物理的試行検査及び計測機器などの較正も行っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、各種試験・分析業務のほかに、機械設計などに関する技術指導を実施している。現在実施採択待ちの「中小企業再活性化支援計画2」が実施される予定であり、自動車・機械部品産業の品質管理(TQM)および生産性向上に関する技術支援は、配属先が最も力を注いでいる分野の一つである。同産業の輸出市場への参入が最も優先される懸案事項であり、国際企業と対抗できる競争力をどのように確立するか、また、QCおよび納期の確実な履行、コスト意識の定着など経営改善と企業体質改善が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 中小企業診断手法 ② 経営改善・近代的な経営技術の導入 ③ 生産性向上に関する工場での実地指導・実践的な助言 ④ 日本の生産管理手法の紹介(JIT、看板方式、3無、QCサークル等)と実践方法		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン一式(日本語も使用可) その他OA機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員約50名 C/P(大卒、30~40歳代、工業技術者)	5) 業務使用言語 ○ 英語 ( ) ● スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・ 経験 実務経験 5年以上	経験理由: 生産性向上の実務経験が必要のため	
・ 中小企業診断経験	理由: 中小企業の問題点を指摘し解決策を模索するため		
・ 品質管理実務経験	理由: 各種工場を訪問し具体的な指導を行うため		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地況域	気候(温暖 ) 気温( 0~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08- D - 22 )

調査者名: 佐竹アルシデス

国名	職種/指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 廃棄物処理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 食品工場排水処理技術			2	21 / 2
	職種(英) Waste Treatment			3	/
	指導科目(英) Waste Treatment				年 月 から

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名 産業公害防止  
 中小企業プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) Nacional Institute of Industrial Techonology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院 (英語) Nacional Institute of Industrial Techonology (INTI)
	3) 任地 サンタフェ州ラファエラ市 首都( ブエノスアイレス )から 北 方向 600 Km 主要都市( サンタフェ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立工業技術院(INTI)は、工業分野における品質改善、生産性向上はじめ、食品品質管理、環境対策などについて、技術指導や研究・分析を行っており、ラファエラセンターはその一つである。域内の金属機械産業や乳製品加工業に対し、品質管理指導や化学分析サービスの提供を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は乳製品加工工場(中小企業)が集中するラファエラ市に昨年分析ラボを新設し、牛乳や乳製品の試験分析、新品質研究開発や中小企業経営指導も実施している。しかしながら、酪農中小企業に対する衛生管理面での技術指導能力が不十分であるため、最近では排水による環境汚染が顕著となっており、排水処理技術の導入が急務となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフおよび地域の企業に対し、以下の項目について協力する。 - 廃水処理施設の維持管理に必要な知識の指導 - 工場排水規制の知識と処理技術の指導 - 食品産業から発生する廃水処理汚泥の再資源化		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器、乳製品検査用汎用機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 乳製品-中小企業支援要員、大卒、4名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験	経験理由: 業務遂行上必要	
	・乳製品廃水処理技術	理由: 業務遂行上必要	
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温帯気候) 気温( 10-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 23 )

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種 / 指導科目 (コード 1604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼンチン	職種 水産物加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 ワカメの商品開発			2	21 / 2	
	職種(英) Aquatic Products Processing 指導科目(英) Aquatic Products Processing			3	/	

プログラム番号・名 3030000000008  
 自然資源保護プログラム

プロジェクト名 自然環境保全

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) チュブツ州 (受入機関名)(英語) province of Chubut	
	2) 配属先名 (日本語) 技術革新・新規プロジェクト局 (英語) Department of Technical improvement and project planning	
	3) 任地 チュブツ州ラウソン市(州都) 首都( ブエノスアイレス )から 南 方向 1400 Km 主要都市( ブエノスアイレス )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 2 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 技術革新・新規プロジェクト局はチュブツ州水産庁に属しており、庁内において横断的にプロジェクト形成、実施及び評価及び技術開発を実施する機関である。特に民間投資を促進することが目的である。また、運営管理計画により水産管理、多様化を目指すプロジェクト評価、付加価値のある商品の開発促進などが主の活動である。水産庁の職員数は89名(正職員)及び50名(契約雇用)。2006年度の予算は360万ドル。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ワカメ(Undaria pinnatifida)は1992年にヌエボ湾に偶発した外来種であり、沿岸部約170kmにわたり点在している。秋・冬の時期には密度が拡大、平均149本/m <sup>2</sup> まで増殖し、最長145cmに達することが配属先の調査により判明している。州政府環境保護庁、市役所自然環境局および沿岸漁民などはこの増殖に危惧を表明している。州政府はパタゴニア地域に分布している寒天の原料であるオゴノリ(Gracilaria)及び美容に使用されている(スギノリ)の収穫に合わせてワカメの収穫を促進することを戦略的に計画している。この種が派生種についての収穫や商品化への可能性などの調査に協力が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① ヌエオ湾のワカメ(Undaria Pinnatifida)の調査及び特徴分析を行う。 ② 商品化(人間の食品、家畜の飼料、薬剤等)の可能性の分析を行う。 ③ 収穫方法についての技術指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(各種実験器具)、海洋調査用機材(潜水用具類)、事務室(IT関係)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生物学者(男性2名、女性1名、20歳代~30歳代) 海洋学者(男性1名 40歳代) 沿岸漁船船長(男性、40歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スペイン語 ( )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経歴理由: ・ 海洋生物学専攻者 理由: 理由:	
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		
研修等 形態 現職教員特別参加制度		
概地況	気候(温暖 ) 気温( 0~30℃位) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 24 )

調査者名: 佐藤やよい

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 廃棄物処理 (コード 4701 )	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 ごみ処理場調査分析			2	21 / 2
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Waste Treatment			3	/
					年 月 から

プログラム番号・名 3030000000006

プロジェクト名 固形廃棄物処理

環境・廃棄物対策プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 首都圏環境調整公社 (受入機関名)(英語) Environmental adjustment public corporation for metropolitan area
	2) 配属先名 (日本語) 首都圏環境調整公社 (英語) Environmental adjustment public corporation for metropolitan area
	3) 任地 プエノスアイレス州プエノスアイレス市 首都( プエノスアイレス )から 中心 方向 0 Km 主要都市( 市内 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都圏34地区(人口1300万人、面積8,800km <sup>2</sup> )で発生する都市生活廃棄物の輸送、処理、最終処分を総合的に行っている公団。年間処分量は約456万トン(日平均1.3万トン)で、3箇所(5箇所)の処分場で処理している。既に閉鎖した5箇所(5箇所)の維持、管理も行う。年間予算約3000万ドル、従業員1100名

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は衛生管理業務として、搬入・処分する都市生活廃棄物と産業廃棄物の質、埋立地の底部や斜面の遮水工の管理、地下水・表面水の水質モニタリング、埋立ガスの管理・処理、浸出水の処理を行っているが、管理する8箇所の処分場の環境、汚水・埋立ガスの質や量が異なるため、それらを一元的、系統的に調査、モニタリングするシステムを確立し、国際基準にそって衛生管理を行うことが喫緊の課題となっている。しかし、その課題に対応できる人材が不足しているため、業務遂行指導・支援及び人材育成を期待して、本要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下の業務実施支援を行う。 1. 埋立地から発生する汚水、ガスのモニタリング調査を行う 2. サンプルの分析と最適なモニタリング方法の調査、研究を行う 3. 調査結果の統計分析を行う 4. 公団が所有するラボへの機材導入に関し助言を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC等のOA機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒男性3名(うち1名は院卒)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: B)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
		性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 業務遂行上必要	
	・経験 実務経験	経験理由: 業務遂行上必要	
・環境化学専門家	理由: 業務遂行上必要		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温帯気候 ) 気温( 0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



要請番号( SL 303 - 08 - D - 25 )		調査者名: 池田時夫		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
アルゼン チン	職種 輸出振興 (コード 8401 ) 指導科目 食品輸出促進	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV
	職種(英) Export promotion 指導科目(英) Export promotion			日系/短期等
				1 21 / 1 2 21 / 2 3 /
プログラム番号・名 3030000000001 中小企業プログラム		プロジェクト名 輸出振興機関強化		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 州生産・財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Production and Finance, Province of Mendoza			
	2) 配属先名 (日本語) メンドーサ州輸出振興機構 (英語) Pro-Mendoza Agency			
	3) 任地 メンドーサ市 首都( ブエノス・アイレス )から 南西 方向 1100 Km 主要都市( 市内 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国中西部に位置するメンドーサ州は、アルゼンチンワインの代表的産地であり、また、食品加工業(果物の缶詰、ジャム、乾燥加工食品等)が盛んな地域である。メンドーサ市周辺には全国の食品加工業の約9割を占める50社あまりの食品企業が立地している。同機構はメンドーサ州の輸出振興を目的に設立された第三セクターであり、メンドーサ州の企業に対し輸出促進のための助言、情報提供、商品開発の手助けを実施している。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、日本向けにメンドーサ州の食品企業製品を輸出するべく努力している。しかし、日本の防疫関連諸法律の障害、非関税障壁の問題、日本市場の特殊性などのため、具体的な輸出実績としての商談までには至っていない。引き続き輸出したい企業の要望を聞きつつ、日本市場の開拓、東アジア諸国への輸出促進を進める必要があり、後任要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ①分野別、製品別の市場調査 ②需要動向、流通経路の調査・分析 ③東アジア向け輸出を目指した生産の転換や商品開発の指導 ④各国における規制(非関税障壁など)、衛生基準などの調査 ⑤研修などを実施し、アジアにおけるマーケティング戦略の特異性などについての指導			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器、コンピューター式			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ(30~55歳、アドバイザー) 中小企業経営者(30~60歳、主に男性)		5) 業務使用言語 ○ 英語 ( ) ● スペイン語 ( )	
		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由: ・ 貿易実務経験 理由: 日本など東アジアに輸出したい企業への支援が主理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(温暖 ) 気温( 0~35℃位 )		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

要請番号( SL 303 - 08 - D - 26 ) 調査者名:羽根岡桂子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6751 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 品質管理(サンマルティン)			2	21 / 2
	職種(英) Quality Management			3	/
	指導科目(英) Quality Management				年 月 から

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名 中小企業生産改善  
 中小企業プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院  
 (受入機関名)(英語) Nacional Institute of Industrial Techonology (INTI)

2) 配属先名 (日本語) 普及開発部  
 (英語) Department of development promotion

3) 任地 プエノスアイレス州サンマルティン市  
 首都( プエノスアイレス )から 北西 方向 6 Km  
 主要都市( プエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は品質改善・生産性向上、食品の品質管理、環境分野を中心とした研修会開催や巡回による技術指導、材質などに関する化学的・物理的試験検査、計測機器等の校正を行っている。年間約6000件の利用があり、その約8割が中小企業からの依頼である。最近では中小企業支援の一環として、輸出増加・共同購入などを目的としたクラスター形成支援、起業家育成支援といった業務も実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 INTIロサリオセンターから開始された中小企業への品質管理・生産管理技術指導を全国の中小企業を対象に支援拡大したいという意向から本要請があげられている。配属先ではINTIの各地方センター(7か所)も含めて指導員育成に携わっており、JICAボランティア及び「アルゼンチン中小企業活性化支援計画」調査団などから直接指導を受ける計画を立てている。これにより、若手技術者が育ちつつあるが、まだ経験不足であるため指導的立場には至っておらず、ボランティアから引き続き指導を受けることを強く希望しているため、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
 理論だけではなく、実践的・具体的に、配属先企業スタッフ及び巡回先企業スタッフに対して、以下の指導・実践ができることを望んでいる。  
 ①中小企業診断手法  
 ②経営改善及びアップツーデイトの経営手法の導入指導  
 ③生産性向上に関する工場での実際の指導  
 ④生産技術・プロセスの改善に関する指導  
 ⑤上記手法に関する人材育成のためのセミナー、講習会などの実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PCなどのOA機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル INTIスタッフ(男性、大学卒、30~40歳代、工業技術者として指導的立場にあるレベル) 地域の企業経営者及び従業員	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ スペイン語 (レベル: B)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 ・ 中小企業診断経験 理由: 具体的な指導が求められているため  
 ・ 品質管理等指導経験 理由: 指導者育成が求められているため

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(温帯気候) 気温( 0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

調査者名:羽根岡桂子

要請番号( SL 303 - 08 - D - 27 )		調査者名:羽根岡桂子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
アルゼン チン	職種 行政サービス (コード 8001 ) 指導科目 日本政治経済研究	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 /
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Public Administration			年 月 から
プログラム番号・名		プロジェクト名		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Educational science and technology			
	2) 配属先名 (日本語) 国立ラプラタ大学 (英語) La Plata National University			
	3) 任地 ブエノスアイレス州ラプラタ市 首都( ブエノスアイレス )から 南東 方向 60 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラプラタ大学は19世紀に創設され、現在学生数約60000人を抱え、国内はもちろん、近隣諸国からも多くの学生を惹きつけている。1991年には学内の国際関係研究所内にアジア太平洋地域センターを設置した。その中には4つの部門(日本、中国、韓国、東南アジア)があり、日本センターはその中核をなしており、日本センターで実施される授業は同大学国際関係学部修士課程の中核コースの1つとなっている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の国際関係研究所では1998年に国際関係修士課程アジア太平洋地域専攻を設置し、同時に日本センターを開設した。これまで2002年~2004年、2005年~2007年と2名のSVが派遣され、修士課程における日本政治経済研究コースを立ち上げ、担当してきた。同センターの主な設置目的は、亜国における日本研究の振興・発展による亜国政治・経済システムの改善とそれにかかる人材育成及び日亜両国の親善であり、2名のSVはそれぞれに同センター及び修士課程コースの運営・発展に尽力してきた。配属先も引き続き同コースの開講を希望しているため、本要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ① 修士課程学生に対する日本政治経済研究に関する講義 ② 日本センターが主催するパネルディスカッション等特別活動への参加 ③ 日本センタースタッフ・学生の研究活動支援 ④ 日本センターでの文献等日西翻訳補助 ⑤ 教材開発			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PCなどのOA機器、スキャナー、ビデオ、OHP			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(女性、40歳代) 25歳以上の大学生、修士課程学生、修士号を取得した研究員	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: B)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
・学歴 博士 業務関連分野		性別理由: 学歴理由: 業務遂行上必要 経験理由: 理由: 論文発表等も求められるため 理由:		
・同分野の研究実績				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概地 況域	気候(温帯気候) 気温( ) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	0~35℃位	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号( SL 303 - 08- D - 28 )

調査者名: 佐竹 アルシデス

国名	職種/指導科目 (コード 2103 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 金属加工	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 プラズマ加工・処理			2	21 / 2
	職種(英) Metalworking 指導科目(英) Physical Vapor Deposition, Plasma PVD			3	/

プログラム番号・名 303000000001 プロジェクト名 産業用プラズマ処理技術  
 中小企業プログラム

配属先概要

- 1) 受入省庁名(日本語) 国立原子力委員会  
(受入機関名)(英語) National Atomic Energy Commission
- 2) 配属先名 (日本語) 国立原子力委員会  
(英語) National Atomic Energy Commission
- 3) 任地 ブエノス・アイレス州サン・マルティン市  
首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 6 Km  
主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
- 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
受入省庁は国内3ヶ所に主な研究所を擁し、原子力エネルギー開発、材料開発、医療などへの平和的利用を目的とした研究機構である。プラズマ研究室はコンステイウジェンテス原子力センターにあり、JICA協力では1991年に短期専門家派遣、1995年～1998年にチーム派遣が実施され、現在は第三国研修が行なわれている。ミニプロでは、窒化チタンを主としたコーティング技術を中心に、基礎的技術の移転が行われた。

要請概要

- 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
配属先ではミニプロで移転された技術を基に、産業界のニーズに対応するため、複数の研究開発課題に取り組んでいる。そのうち、変形が著しい状況下で動く製品へのコーティング附着力の向上を目的とした機械性質に関する研究開発とその応用は、各種装置、製品の安全性、耐久性を向上させ、当国の産業界、特に自動車関連産業、石油化学産業、原子力産業等の成長に貢献するものであり、日本の最先端技術の指導を受けたいとして、ボランティアの要請があげられた。
- 2) 期待される具体的業務内容  
- MoS2(Molybdenum disulfide) による滑剤コーティングを可能にするマグネトロンスパッタ装置のデザイン、組み立て及び据付の助言・指導。  
- 複数のカソードによるマルチアークPVD(物理蒸着法)のデザイン、組み立て及び据付の助言・指導。
- 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
OA機器、CVD装置1台、PVD装置1台、その他各種計測・分析器
- 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
プラズマ研究室スタッフ(男性、40～60歳代、研究者)
- 5) 業務使用言語  
● スペイン語  
○ ( )
- 6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: A)  
☑ スペイン語 (レベル: B)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴 大卒 機械工学	学歴理由: CPの学歴が大卒以上であるため
経験 実務経験 10年以上	経験理由: CPの職歴が10年以上であるため
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況

気候(温帯性 ) 気温( 10～35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 29 )

調査者名: 佐竹 アルシデス

国名	職種 / 指導科目 (コード 6301 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 代替エネルギー	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 バイオ燃料の利用			2	21 / 2
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Uses of Biogas			3	/

プログラム番号・名 3030000000001  
中小企業プログラム

プロジェクト名 バイオガス燃料の利用促進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Industrial Technology Institute			
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院 (英語) National Industrial Technology Institute			
	3) 任地 エネロス・アイレス州サン・マルティン市 首都( エネロスアイレス市 )から 北西 方向 6 Km 主要都市( エネロスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) INTIIは、国内及び国際的なレベルで競争力を増進するために工業技術の研究を実施し、技術移転及び最新技術の導入を行い、産業セクターに技術援助を提供する公共機関である。また、当国における産業の全範囲を実用的にカバーするため、複数の研究所によって構成される。その内「エネルギー部」が、現在国内外で活発化しているバイオガス燃料導入に向けた活動を促進している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、経済発展とともに増加する有機性固形廃棄物の発生を一部吸収することと、小農家や低収入のコミュニティにも供給が可能なバイオガス燃料の生産を考慮し、廃棄物や天然の未利用植物資源を社会のニーズに合うよう生物学、物理化学プロセスでエネルギー化するプロジェクトを推進しようとしており、日本の同分野における技術者の指導を受けたいとして、ボランティア要請があげられた。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 農地又は農業セクターにて利用可能なバイオガスの生産と、生産に関する技術的な支援。 2. 養鶏、一般家庭の有機性廃棄物、養豚、家畜牛等の牧畜セクターにおけるバイオガス生産の可能性について調査・助言・指導。 3. 有機性廃棄物の燃料化パイロットプロジェクトの設計と据付の指導。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器、			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境技師、化学技師(35-50歳、2名、研究者)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	・学歴 大卒 環境科学	学歴理由: CPの学歴が大卒以上であるため		
	・経験 指導経験 5年以上	経験理由: CPの職歴が5年以上であるため		
理由:				
理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概地況域	気候(温帯性 ) 気温( 10~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号( SL 303 - 08- D - 30 )

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種 / 指導科目 (コード 1002 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 花き栽培	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 花き栽培			2	21 / 2
	職種(英) Flower Growing			3	/
	指導科目(英) Cultivation of ornamental flowers				

プログラム番号・名 3030000000005 プロジェクト名 切花栽培  
 地域経済活性化

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) コリエンテス州生産、労働観光省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Production, Labour and Tourism, Province of Corrientes

2) 配属先名 (日本語) コリエンテス州生産技術センター  
 (英語) Center of Production Technologies (CETEPRO)

3) 任地 コリエンテス州コリエンテス市  
 首都( コリエンテス市 )から 北西 方向 10 Km  
 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 州内の農業生産者の生産性と生活水準向上を期待し、農産物生産技術の開発、研究及び普及を実施、また土壌分析、病虫害診断及び生産者、技術者及び学生を対象にした研修も実施している。我国の協力としては、過去に、ミニプロ1990-1993年(野菜栽培技術)、土壌、野菜栽培、病虫害の個別専門家及び「野菜種子生産」のSVの派遣(2003-2006年)(2007年度予算額65000ドル/2273千円)実績がある。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同州は、南緯27度、面積88199Km<sup>2</sup>、人口900千人、年間雨量1293mm、平均年間気温は15~40℃で、概して農作物生産に適した土壌風土であり、主要産業は林業、稲作、マテ茶栽培、柑橘類栽培、野菜栽培である。しかし、概して収入は低迷している。こうした状況から、同センターでは代替作物の導入に積極的に取り組んでおり、その一つとして、地域の立地条件を活かした花卉栽培計画がある。この花卉栽培に関して、州政府は農村開発及び雇用機会の促進等に貢献するための有望な産業として期待しており、優先度の高い分野であるが、新規分野であるため人材不足は否めず、その育成が急務となっている。

2) 期待される具体的業務内容  
 - コリエンテス州の立地条件に適し、且市場商品価値の高い花卉種の選定。  
 - 選定した花卉種に関する評価、選抜及び増殖  
 - 花卉栽培技術指導(切花、プランタ栽培、亜熱帯気候の効果的な活用等について)  
 - 生産技術の移転と評価  
 - 農家、技術者及び学生を対象にした研修・セミナーへの参加・実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 農機具、ビニールハウス、灌漑設備、病害、土壌及びバイテク研究室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 農学技師(男性3名、45歳-55歳)

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語 ( )  
 ○ 英語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: B)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由: CPの学歴が大卒以上であるため  
 経験理由: CPの職歴が15年以上であるため  
 理由: 業務遂行上必要であるため  
 理由:

・学歴 大卒 農学  
 ・経験 実務経験 15年以上  
 ・花卉生産増殖技術経験

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況

気候(亜熱帯性) 気温( 15~40℃位) 電気( 安定 不安定 なし)  
 電話( インターネット可 通話可 不良 なし) 水道( 安定 不安定 なし)